

**令和元年度版 出雲市男女共同参画年次報告書
（平成30年度実施状況）について**

このことについて、出雲市男女共同参画のまちづくり条例第11条の規定に基づき、別冊のとおり報告します。

令和元年度版

出雲市男女共同参画年次報告書

(平成 30 年度実施状況)

出 雲 市

目次

第1章	平成30年度の男女共同参画施策の総括	・・・	1
第2章	平成30年度の基本目標別実施状況		
Ⅰ基本目標Ⅰ	男女共同参画社会への意識づくり		
1. 基本課題1	人権尊重意識の啓発	・・・	2
Ⅱ基本目標Ⅱ	男性も女性もあらゆる分野で活躍できる社会づくり		
1. 基本課題1	政策方針決定過程への男女共同参画の推進	・・・	4
2. 基本課題2	家庭における男女共同参画の推進	・・・	5
3. 基本課題3	地域における男女共同参画の推進	・・・	10
4. 基本課題4-1	職場（働く場）における男女共同参画の推進	・・・	12
5. 基本課題4-2	女性活躍の推進	・・・	13
6. 基本課題5	教育現場における男女共同参画の推進	・・・	14
7. 基本課題6	その他の分野における男女共同参画の推進	・・・	15
Ⅲ基本目標Ⅲ	男女間の暴力根絶と生涯を通じた心身の健康づくり		
1. 基本課題1	男女間のあらゆる形態の暴力の根絶	・・・	16
2. 基本課題2	性と生殖に関する互いの意思の尊重	・・・	17
Ⅳ基本目標Ⅳ	推進体制の整備		
1. 基本課題1	行政における推進体制の整備	・・・	18
2. 基本課題2	市民との連携体制の整備	・・・	21
3. 基本課題3	国、県及び関係機関との連携	・・・	22
第3章	数値目標の進捗状況	・・・	23
第4章	DV対策実施状況（出雲市DV対策基本計画の取組状況）		
Ⅰ基本目標Ⅰ	男女間の暴力をなくす環境づくり	・・・	24
Ⅱ基本目標Ⅱ	DV被害者に配慮した相談の実施	・・・	25
Ⅲ基本目標Ⅲ	DV被害者の自立支援	・・・	26
Ⅳ基本目標Ⅳ	推進体制の整備	・・・	27
参考資料			
○男女共同参画センター・平田ふれんどりーハウス各種講座の実施状況	・・・		1
○女性相談センター、女性のための総合窓口相談集計表	・・・		4
○地域における取組状況一覧	・・・		6
○平成30年度出雲市審議会等への女性の参画状況	・・・		10
○出雲市の主な動き	・・・		14

第1章 平成30年度の男女共同参画施策の総括

「第4次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画」の2年目となる平成30年度は、男女共同参画のまちづくりを推進していくために、家庭・地域・職場・教育現場のあらゆる場面・分野での推進体制の充実を図り、特に「家庭における男女共同参画」を重点的テーマとし、家庭に生活における男女の固定的な性別役割分担意識の解消に向けて取り組みました。

男女共同参画を推進する市民や団体の代表で構成される「出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議」では、男性の育児参画を目的とし、父親が参加できる講座や家族同士が交流できるイベントとし、出雲初となる「パパフェス～家族いっしょにあそぼう day～」を開催し、家庭における男性の意識を高めることができました。

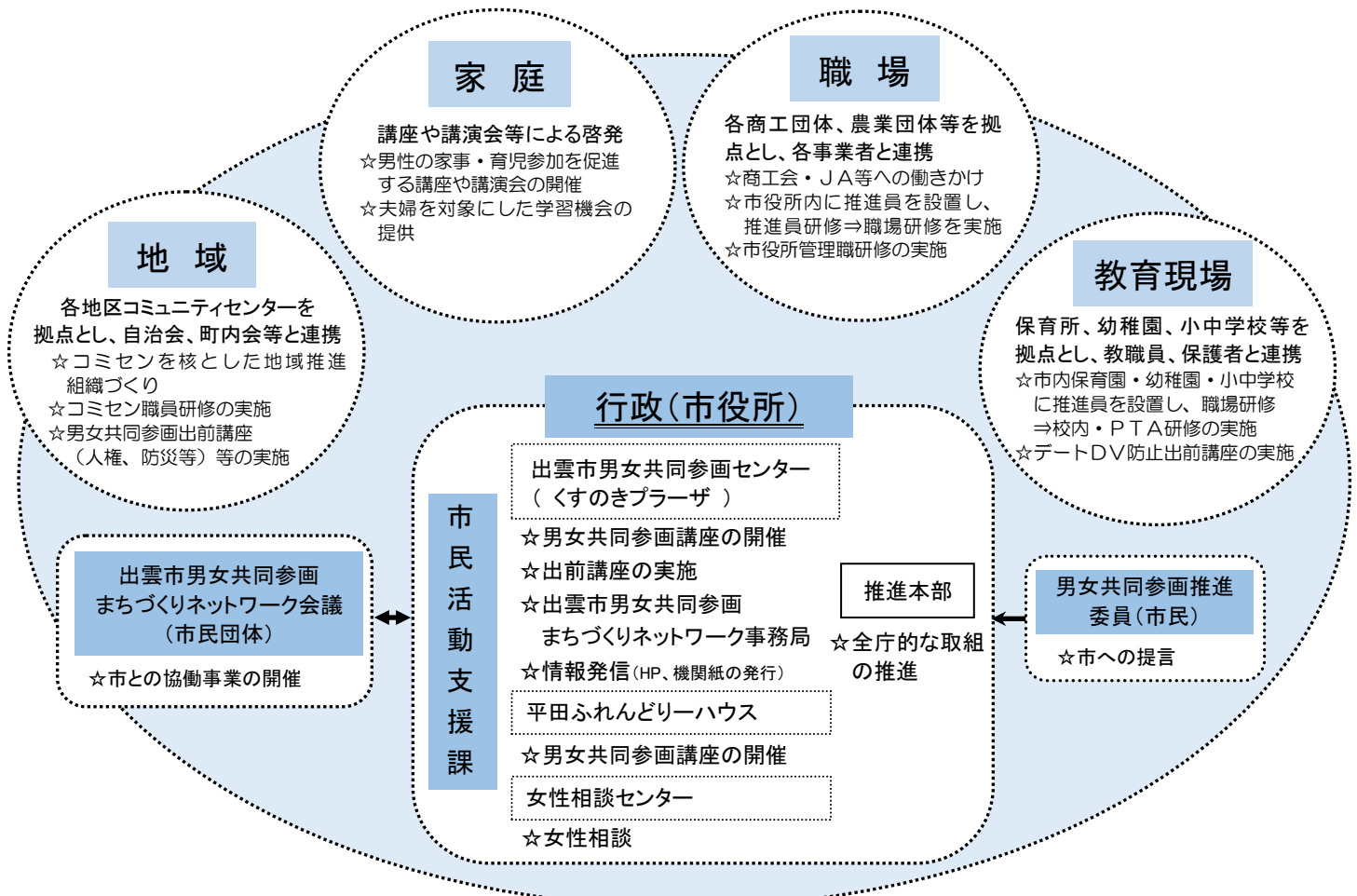
教育現場においては、「気づきの体験学習」を通して男女共同参画の基礎となる人間関係構築力（コミュニケーション力）について学び、教育現場での人材育成に活かしていただく取組を進めました。

地域においては、各コミュニティセンターが核となり、全43地区のほとんどの地区において地域住民を対象とした研修会等が開催されました。

また、デートDV防止出前講座や、男女共同参画の視点からの防災講座等の出前講座にも積極的に出かけ、男女共同参画の意識が学校や地域に浸透するよう努めました。

今後も、「第4次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画」に沿って、各種機関、市民のみなさんへ積極的に働きかけを行いながら、職場、家庭、地域、教育現場のあらゆる場面・分野で男女共同参画を推進していきます。

【出雲市男女共同参画のまちづくり 推進体制イメージ図】



第2章 平成30年度の基本目標別実施状況

I 基本目標 I 男女共同参画社会への意識づくり

【重点的な取組事項】 ★男女共同参画意識の普及、定着

1. 基本課題1 人権尊重意識の啓発

(1) 人権尊重意識の啓発

①男女共同参画に関する講演会や講座の開催

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■男女共同参画関連講座の開催 ①出雲市男女共同参画センター講座 5講座 14回 受講者 202人 ②平田ふれんどリーハウス講座 5講座 5回 受講者 143人 ③出前講座 29か所 受講者 2,402人 資料P1～P3に記載 ■男女共同参画企業向け出前講座の開催 第2章 24P12に記載	●男女共同参画についての意識啓発を図り、認識を深めることができました。 ●地域、職場、学校等での出前講座で男女共同参画の意識啓発を行い、市民の認識を深めることができました。 ★男性や20代、30代への男女共同参画の取組みについて、更に推進する必要があります。	市民活動支援課
■地域研修における啓発事業	●地域研修では、同和問題をはじめ、様々な人権問題をテーマとしており、女性の人権についても啓発を進めることができました。	人権同和政策課

②多様な広報媒体による広報・啓発の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■広報紙への定期的な啓発記事の掲載 ・男女共同参画週間《出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画に基づく取組》／7月号 ・女性に対する暴力をなくす運動期間《第3次出雲市DV（配偶者等からの暴力）対策基本計画策定》／11月号 ■ホームページへの掲載・充実 市や出雲市男女共同参画センター（くすのきプラザ）のホームページでの情報発信	●広く情報提供を行うことにより、男女共同参画について考える機会を提供し、意識啓発を行うことができました。	市民活動支援課
■就学前保護者向け人権パンフレット「こころつないで」の配布	●就学前の保護者に啓発パンフレット「こころつないで」を配付し、子育てをする保護者に男女共同参画にかかる意識の啓発をすることができました。	人権同和政策課
■男女共同参画のまちづくりを含めたあらゆる人権問題の街頭啓発（啓発物の配布）の実施	●人権週間に街頭啓発を行い、女性の人権をはじめ、様々な人権について啓発を行うことができました。	

■男女共同参画に関する資料を図書館資料として収集・整備・提供を行い、その資料の展示により、資料利用の利便性を図る ○男女平等な社会を実現するために、男女平等について考えるきっかけとなる資料を展示 期間：H30.9.1～9.30 場所：出雲中央図書館	●男女共同参画について考える機会を提供し、意識啓発を行うことができました。 ★テーマ展示を通じて資料の利用を呼びかけ、男女共同参画に関する知識や関心を深めていく必要があります。 ★時代に即した資料の充実に努める必要があります。	出雲中央図書館
--	--	---------

③市民相談体制の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■出雲市女性相談センターにおける相談事業 【出雲市女性相談センター相談件数】 第4章②P25、資料P4、5に記載 ■出雲市子ども・若者支援センター相談件数 ①面接相談 1,519件 ②電話相談 717件 ③訪問相談 25件 ■広報による相談窓口の周知	●平成19年度から設置している出雲市女性相談センターにおいて、悩みを抱える市民への支援を広げました。 ●出雲市子ども・若者支援センターと連携し、複合的な相談対応を行うことができました。同センターでは、相談・支援活動を通じて、困難を抱える子ども・若者の問題の解決に努めました。 ★支援を求めている女性や子ども・若者、保護者等へ対応していくため、出雲市女性相談センター及び出雲市子ども・若者支援センターの周知を行う必要があります。	市民活動支援課
■出雲市隣保館における相談事業	●さまざまな人権問題について相談に応じ、関係機関と連携を図りながら、適切な指導、助言等が行えました。	人権同和政策課

④男女共同参画についての先進的な取組の紹介等

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■男女共同参画の取組みを先進的に行っている人や団体代表を講師とした講座を実施	●それぞれの分野での具体的な取組事例を紹介する機会となりました。	市民活動支援課

（２）メディアにおける人権の尊重

⑤刊行物やホームページの内容の見直し

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■広報紙作成にあたって男女共同参画という視点での表現等に配慮 ■出雲市ホームページにおいて男女共同参画の視点での表現等についての点検・見直しと作成担当課への指導	●市の発行する広報紙、ホームページ作成において男女共同参画の視点にたった表現に努めました。	広報課 市民活動支援課

6 男女共同参画の視点からの表現の啓発

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■市が広報・刊行物を作成する際の男女共同参画の視点による望ましい表現を用いるための参考資料の作成と職員への周知	●男女共同参画の視点による望ましい表現を用いるための参考資料をグループウェア（市職員用内部ネットワークシステム）の部門フォルダに掲載しています。	市民活動支援課

Ⅱ 基本目標Ⅱ 男性も女性もあらゆる分野で活躍できる社会づくり

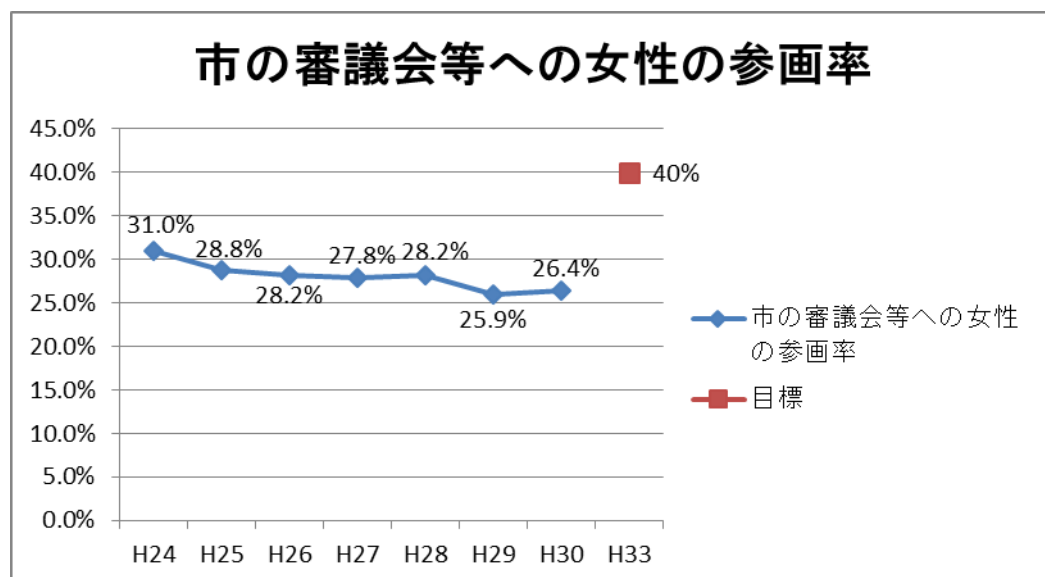
- 【重点的な取組事項】 ★ワーク・ライフ・バランスの気運の醸成と取組支援
★地域における取組の充実

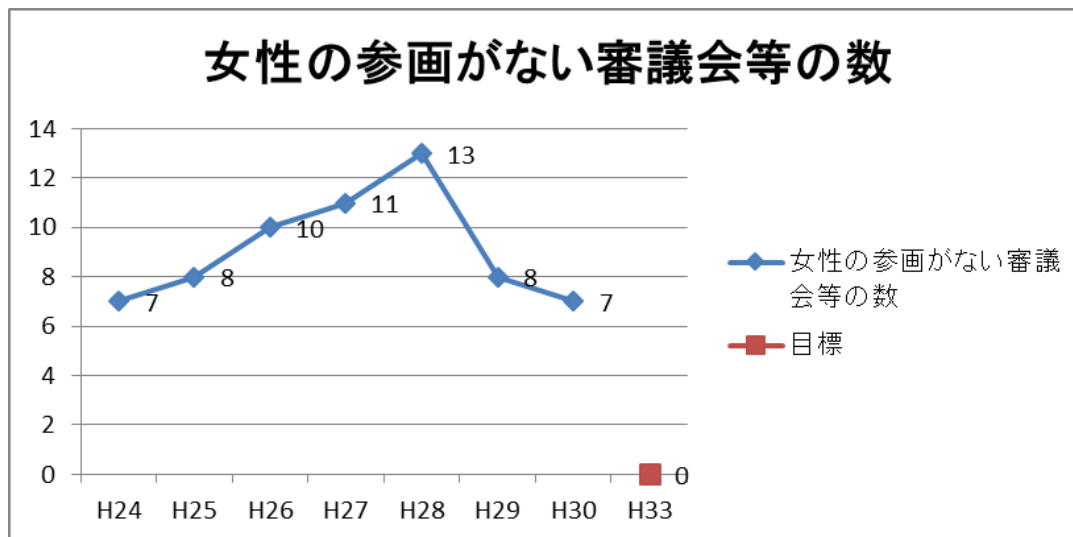
1. 基本課題1 政策方針決定過程への男女共同参画の推進

（1）政策方針決定過程への男女共同参画の推進

7 審議会等の政策方針決定過程への女性の参画

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■平成30年4月1日現在の審議会等への女性の参画状況調査を実施。調査結果について周知資料P10～P13に記載 ■審議会等への女性委員の参画が15%以下の審議会等を管轄する部署に対してヒアリングを実施	●審議会等への女性の参画状況調査を実施することで、各課において委員等を選任する際の動機付けを図りました。 ●女性の意見を反映することの必要であるこの意識付けをすることができました。 ★審議会等の委員については、各団体の役職（あて職）で選任されるケースが多く、また、市の意識（取組み姿勢）も低かったため、女性の参画率アップにつながっていません。今後も積極的な取組みをする必要があります。	市民活動支援課 各課





⑧市及び市の関係団体等における女性参画の促進（新項目）

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■男女共同参画職場推進員の研修を実施 第2章 48P20、資料 P2 に記載 ■新着情報等にくすのきプラザ通信等を掲載	● 市職員の男女共同参画意識を高めることができました。 ★ 各種会議、団体においても女性の参画促進について働きかけをする必要があります。	市民活動支援課 各課

⑨男女共同参画に関する人材情報の登録・活用

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■審議会等への女性の参画状況調査による人材情報の収集と情報管理 ■各課から人材情報の提供を求められた場合、情報を提供	● 出雲市男女共同参画人材リスト登録事業に約 100 人の方が登録しています。 ★ 人材リストの有効活用について今後検討する必要があります。	市民活動支援課

2. 基本課題2 家庭における男女共同参画の推進

（1）家庭における点検・見直し

⑩家庭における男女共同参画意識の普及

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■啓発講座の開催 資料 P1～P3 に記載	● 子育て世代やシニア向け等の講座を開催することにより、家庭における意識の醸成が図られました。	市民活動支援課
■父親の家庭教育への参加を考える機会の提供 ○パパフェスの開催 ○新米パパ＆プレパパのための「パパ塾」 ○育休ママのためのハッピーコミュニケーション	● 家庭における男女共同参画のきっかけづくりになりました。	

11 夫婦を対象とした学習機会の提供

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■父親の家事・育児参加を促進する講座の開催 ○新米パパ＆プレパパのための「パパ塾」 ○育児ママのためのハッピーコミュニケーション	●子どもが産まれる前後の時期は、男性の意識が家庭に向きやすい頃です。その世代が講座を受講することで男女共同参画意識の醸成に役立ちました。 ★参加者の多くはすでに家事・子育てに熱心な父親が多く、そういった人以外の参加を促す方策が必要です。	市民活動支援課

12 子育て支援や高齢者・障がい者福祉・介護サービスの情報提供

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■市の子育て支援の情報を提供する「2017 子育てガイドブック」の作成・配付、「子育てべんり帳」の作成・配布、及び子育て応援サイト「ママフレ」による情報発信	●子育てに関する各種福祉制度の情報の一元化により、市民にとって情報が得やすくなりました。 ★半年に1度改訂のうえ、市のホームページにも掲載し、常に最新の情報を提供しています。	子ども政策課
■市ホームページ・広報等を通じての障がい福祉サービスの情報提供、障がい福祉サービスのしおり、障がい者総合支援法利用のてびきの作成・配布	●「福祉のしおり」を作成し、障がい福祉サービスの情報提供を行いました。また、ポケット版の「障がい者総合支援法利用のてびき」を作成し、障がい福祉サービスの分かりやすい説明に努めました。 ★制度改正等に対応し、適宜情報の更新・加除を行うとともに、より分かりやすい情報提供に努めていく必要があります。	福祉推進課
■市ホームページ・広報等による介護サービスの情報提供、介護保険パンフレットの作成・配布	●介護保険の制度やサービス内容をわかりやすく説明したパンフレットを作成し、ホームページへの掲載や配布により情報提供しました。 ★介護保険サービス（公的サービス）以外の生活支援サービス情報をホームページ（てごナビ）に掲載しています。	高齢者福祉課 医療介護連携課

（2）子育て、介護等の支援策の充実

13 子育て、介護、障がい者（児）に関する相談業務の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■出雲市子ども・若者支援センター事業（さまざまな悩みや心配ごとを抱える子ども・若者やその保護者から寄せられる相談に応じ、継続的なサポートを行いながら悩みや問題を解決に努める） 相談事業：月～金曜 8:30～17:00 H30年度相談件数 面接 1,519 件、電話 717 件、訪問 25 件	●相談を通して必要な場合は、継続支援（カウンセリング、就労体験、スポーツ・文化活動体験、ボランティア体験等）を行い、問題の解決に向けた支援を行いました。 ★相談者に適した支援を行うために、関係機関・団体と連携していく必要があります。	市民活動支援課

■心理相談員、幼児教育指導員、幼児早期支援相談員の配置 ①特別な支援を要する子や「気になる子ども」の保護者に対する育児相談 ②特別な支援を要する子や「気になる子ども」と接する保育士等に対する相談 ③その他児童等に関する相談	●特別な支援を要する子等の保護者等への各種相談・支援を行い、不安等の解消を図りました。 ●保育所や幼稚園の巡回相談による専門的な指導を通じて、子どものよりよい発達の支援を行いました。	保育幼稚園課 子ども政策課
■相談支援事業所の相談支援専門員により、障がい福祉サービスの利用支援、サービス等利用計画の作成、一般相談をはじめ、障がい者の権利擁護のため必要な支援や相談を実施 H30年度相談支援事業所数 28事業所	●相談支援事業所の認知度を高めるため関係機関や当事者との会合時に周知を図りました。 ★相談支援事業所の相談支援専門員の知識・技能の向上を図るため、研修等を実施しています。	福祉推進課
■校内支援体制の充実 ①特別な教育的支援を必要としている児童生徒に対してより適切な支援を行う特別支援教育推進委員会の設置 ②「わくわく相談会」（巡回相談）等をとおして校内支援委員会への指導・助言の実施	●校内体制の整備や子ども理解が深まり、授業の改善が図られたり、適切な対応・支援策が見出せたりするなど、校内支援体制の充実を図ることができました。 ●相談を実施することで、よりていねいな観察や支援会議等を行うことができ、特別支援コーディネーターや担任等教職員の指導力向上を図ることができました。 ★学校現場の「わくわく相談会」に対する期待は大きいので、今後も継続して実施していくとともに、出雲教育事務所の支援専任教員や県立特別支援学校の教育相談担当者と連携していく必要があります。	児童生徒支援課
■児童生徒の問題行動や児童虐待に対応するケース支援会議の実施	●福祉、教育、医療等の関係者が連携して、該当の児童生徒や家庭への支援を行いました。 ★対象児童生徒の増加とともに、ケース支援会議の回数も増加しています。学校だけでは支援しにくい部分に、関係機関がそれぞれの専門分野で関わることで、該当の児童生徒を取り巻く状況の改善につながっています。	
■高齢者やその家族の総合相談窓口として地域包括支援センター（高齢者あんしん支援センター）を設置	●高齢者やその家族、民生委員等からの相談に対して課題解決のための支援を行いました。 ★高齢者を取り巻く環境の変化に柔軟に対応するため、センターの機能強化が課題です。	高齢者福祉課 医療介護連携課

14 子育てネットワーク等の支援体制の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■子育てネットワーク等の支援体制の整備 （地域の子育てに関する課題は地域で解決していくという意識でのネットワーク） ○コミュニティセンター等への啓発	●子育て支援センターやコミュニティセンター等、子育てサポーター、あかちゃん声かけ訪問員、地域の子育てボランティアとの協働により、継続的な子育て支援ができました。 ★各地域のニーズに沿ったネットワークの強化とさらなる波及が課題です。	健康増進課

15 子育て支援事業の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■すべての子育て家庭のための支援（一時保育事業等の各サービスについて、多様なニーズに対応できるよう整備） 一時保育事業 54か所 ■幼稚園一時預かりの充実（地域の実情を踏まえながらの幼稚園の一時預かりの充実） ■保育所・幼稚園における子育て支援機能の充実（保育所・幼稚園において、子育てに関する相談や情報提供、保護者の仲間づくりの場を提供するなど子育て支援機能の充実） ■地域子育て支援センター（地域子育て支援センターの相談体制や情報提供の機能についての充実） 10か所 ■地域に開かれた学校づくり（家庭・地域・学校の協力体制を強化し、地域の人材を活用するなど、地域の実情に応じた特色ある学校教育の推進）	●地域のあたたかい見守りの中で、子どもたちが健やかに成長し、親が安心して子育てができるまちづくりにつながりました。 ★地域による子育て機能の低下やプライバシー尊重の気運を背景とする子育て家庭の孤立傾向がみられます。	保育幼稚園課 子ども政策課 教育政策課
■待機児童の解消を図り、良質な保育環境を確保するための施策実施 ○保育所定員改定	●女性の社会進出の進展や社会経済環境の変化から保育所入所を希望する人が多くなってきており、仕事と子育ての両立支援として保護者のニーズに応えることができました。 ★さらなる待機児童の解消をめざし、令和元年度は次の方針を決定しています。 ・認可保育所2施設の定員増 ・年度当初から定員を弾力化して活用	保育幼稚園課
■多様化する保育ニーズに対応するための施策実施 ①延長保育事業 55か所 ②一時保育事業 54か所 ③休日保育事業 9か所 ④病（後）児保育事業 6か所	●就労形態の多様化、子どもが病気の場合や育児に不安や疲れが生じた場合の対応など、保護者の生活実態に合わせた保育サービスを提供することができました。 ★利用実績の少ない事業もあり、事業を拡大することは費用対効果の面で問題もありますが、児童福	

	社の面から費用対効果だけで図れない事業もあり、今後、子どもの十分な養育環境を確保することについて、社会全体で考慮する必要があります。	保育幼稚園課
■認可外保育施設のうち、市の基準に適合する施設への運営費の一部助成	●一定の保育水準を維持し、良好な保育環境が確保されることから、仕事と子育ての両立を支援しました。	
■保護者の経済的負担を軽減するため、保育所、幼稚園に入所する第3子以降の保育料を軽減	●保護者の経済的負担の軽減に寄与しました。	
■育児の援助を行いたい者と援助を受けたい者をファミリーサポートセンターの会員として組織化し、会員相互の育児の援助活動を実施 ①会員の募集、登録 ②センターの機関紙の発行等 ③相互援助活動の調整 ④アドバイザーとサブリーダーの情報交換、他機関との連絡調整 ⑤相互援助活動に必要な知識の講習会、研修会の開催 ⑥会員間の交流会、情報交換会の開催	●育児と仕事の両立が図られました。 ★援助を行いたい会員が、援助を受けたい会員に比べ少ないのが課題です。	子ども政策課
■子育て短期支援事業 身近に頼る人がいない家庭に対して、他のサービスが利用できない場合の児童の預かり、支援	●保護者の相談・ニーズに応え、子育て家庭の負担軽減を図ることができました。	子ども政策課
■児童クラブ事業の実施 保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校就学児童に対する、適切な遊びと生活の場の提供 ①市設置クラブの運営 44か所 ②法人設置クラブの補助 1か所 登録児童数 2,084人	●仕事と子育ての両立支援、子どもの育成につながりました。 ★計画的な施設の確保、支援員の確保及び支援を要する児童に対応するための支援員の充実が課題です。また、児童の実態に応じたサービスを提供するためにも支援員の資質向上を図る必要があります。	子ども政策課

16 要介護者（高齢者、障がい者（児））がいる家庭への支援の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■福祉サービスの提供を実施	●食事の支援が必要な高齢者世帯に配食サービスを提供し、生活支援が図られました。	医療介護連携課
■介護サービスの提供を実施	●高齢者が住み慣れた地域で自立して暮らし続けることができるよう、介護サービス基盤の整備を行いました。	高齢者福祉課
■障がい者等の自立を促進するため、障がい者個々の障がいの程度やその人の置かれている状況に応じたサービス等利用計画を作成し、その計画に基づき障がい福祉サービス等を提供	●障がい福祉サービス等を受けながら、その人らしい自立と社会参加の実現が進んでいます。 ●障がい者等のニーズに応じた障がい福祉サービス提供事業所の整備が図られてきました。 ★ライフステージごとに切れ目のない支援や発達障がいへの支援体制の構築が課題です。	福祉推進課

17 母子家庭、父子家庭への支援の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■離別・死別等の理由により、父又は母と生活を別に行っている児童を養育する父母等に「児童扶養手当」を支給 手当基本額 42,500 円～10,030 円 （児童 1 人の場合。所得による）	●母子・父子家庭等の児童の健全な育成を図るとともに、その経済的負担が軽減され、生活の安定の一助となりました。	子ども政策課
■母子家庭等自立支援給付金 母子家庭の母又は父子家庭の父が自立に向けて教育訓練を受講したり、養成機関で修業したりする場合の費用等を給付	●母子家庭等の自立促進を目的に就業につなげるための資格取得を支援しました。	
■福祉医療費の助成 自己負担額の上限額（1 月当たり） 市民税課税世帯 市民税非課税世帯 入院 20,000 円 2,000 円 通院 6,000 円 1,000 円	●ひとり親家庭及び両親のいない児童に対して医療費自己負担額の一部を助成することにより、医療費負担の軽減を図るとともに、健康の保持と生活の安定の一助となりました。	福祉推進課

3. 基本課題3 地域における男女共同参画の推進

（1）地域における点検・見直し

18 地域における男女共同参画意識の普及

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■地域への出前講座等の実施による男女共同参画意識の普及 第2章1P2 に記載	●地域、学校等での出前講座で男女共同参画の意識啓発を行い、市民の認識を深めました。 ★講座等の単発開催だけでなく、地域が主体的に取り組めるよう支援することが必要です。	市民活動支援課

（2）人材の育成と参画の促進

19 地域における男女共同参画の取組推進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■地域住民を対象とした研修会等の実施	●市で実施する出前講座の開催のほか、各地区コミュニティセンターを中心に地域住民を対象とした研修会等の実施により市民の認識を深めました。 ★取組や意識に温度差があるため、地域がより積極的、効果的に取組めるよう市側が働きかけることが必要です。	自治振興課 市民活動支援課

20 地域における政策方針決定過程への男女共同参画の推進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■地域役員への女性の登用の促進を働きかけ ■地域役員の参画率調査を実施し、女性の登用を促進	●地域への出前講座等により意識啓発を積極的に行い、各種団体、地区自治会等の役員へ男女が共に参画できるような地域環境をつくります。 ★依然として慣例的な地域役員の登用が多くみられ、今後、更にポジティブアクション（積極的改善策）を働きかける必要があります。	自治振興課 市民活動支援課

21 消防団、自主防災組織への女性参加の促進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■女性消防団員の加入促進 〔女性消防団員〕6人 〔女性消防団員の事業内容〕 消防団活動全般（一人暮らし高齢者の家庭防火診断、応急手当普及員資格取得、防火パトロール）	●女性の視点を生かした、火災予防広報活動及び応急手当普及啓発活動が展開できました。 ●男性主体の消防団活動への女性の参画により、男性団員との協力及び相互補完により消防団活動の活性化につながりました。 ★家庭、職場、地域において、女性が消防団活動に積極的に参加できるような環境整備を図り、理解を求めなければなりません。	消防本部 警防課
■防火クラブ員相互の連絡連携と火災予防思想の普及	●幼年・少年消防クラブ、女性防火・防災クラブ指導者研修会では、気象庁ワークショップを体験していただき、大雨の際の行動について学びました。 ●女性防火・防災クラブは、岡山県倉敷市真備地区を視察し、その後「倉敷市防災センター」にて西日本豪雨災害時の様子とその時の活動内容を倉敷市消防局員及び現地の女性防火クラブの方から講演していただき、女性の視点からの地域防災への意識高揚を図ることができました。 ●各クラブ員により、各地区の防火座談会・イベント等において、防火広報・防火意識の高揚を図ることができました。 ★女性防火・防災クラブ員については、高齢化等によるクラブの脱退及びクラブ員の減少が、懸念事項となっています。	消防本部 予防課

22 市民団体・グループへの活動支援

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■市民活動団体が行う公益的な活動に対する補助金を交付、活動の支援 6団体補助金交付 （補助金 1,300,000 円）	●市民の自主活動の支援にあわせ、地域リーダーの育成を図りました。 ●地域活動の活性化につながりました。	市民活動支援課

4. 基本課題4-1 職場（働く場）における男女共同参画の推進

（1）職場（働く場）における点検・見直し

23 労働に関する法令等の広報・情報提供

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■市役所での関係広報紙等の設置・配布及び情報提供 ■市ホームページを通じての情報提供	●職場環境の改善に向けた意識啓発につながりました。 ★引き続き、職場環境の改善に向け、職場での意識啓発が図られるよう、広報を行う必要があります。	産業政策課

（2）事業所等に対しポジティブ・アクション（積極的改善措置）への取組の支援

24 経営者等へのポジティブ・アクション（積極的改善措置）の普及啓発

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■市役所での関係広報紙等の設置・配布及び情報提供	★ポジティブ・アクションの重要性・手法について、さらに経営者等の理解を深めるよう継続的な広報活動や情報提供の必要があります。	産業政策課
■男女共同参画企業向け出前講座 「働き方改革について」 とき：H31.3.15 ところ：出雲商工会議所 講師：一般社団法人島根県経営者協会 （島根働き方改革推進支援センター） 派遣型専門家（社会保険労務士） 糸原 るい 氏 参加者：15人	●「働き方改革」についての出前講座を、出雲商工会議所会員を対象に開催し、時間外労働の上限規制や年次有給休暇の取得義務化など、「働き方改革」について理解を深めることができました。 ★事業所等への「働き方改革」「ワーク・ライフ・バランス」等の出前講座を一層進める必要があります。	市民活動支援課

（3）農林水産商工業、自営業者等における取組の支援

25 農業等における女性の経済的地位の向上の取組

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■役割分担等を家族内で話し合い、役割を明確にする家族経営協定締結に向けた取組の実施 〔協定数〕 H30 年度末 60 協定	●家族内の相互理解が進み、女性の仕事のやりがいが高まりました。 ●労働条件（休日・報酬等）が明確になることで、女性が安心して社会参加したり外出したりできるようになりました。 ★制度について周知を行う必要があります。	農業振興課

26 女性の起業支援、女性グループ活動の支援

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■県、商工会議所等が行うセミナー等の情報提供、創業塾および補助制度（地域商業等支援事業）の実施、相談業務	●起業に関するセミナー等を実施するとともに、関係機関を通じ、情報提供を行いました。	商工振興課

■中山間地域の農地が持つ多面的機能を増進し、継続的な営農活動ができるように中山間地域等直接支払制度の実施	●交付金を活用し、女性や高齢者も参加できる活動を展開する意識の醸成を行いました。 ●農地の保全活動により、中山間農用地の持つ多面的機能（水源の涵養機能、洪水防止機能等）の確保が行われました。 ★本制度がなくなったら、農地の維持が困難になる集落も見受けられるので、制度が終了するまでに自立的な農業生産活動ができる体制づくりを行う必要があります。	農業振興課
■新たに就農を希望する人などを対象に、アグリビジネススクールを運営 ○基礎研修講座・・・ぶどう講座、柿講座、いちじく講座、菊講座、レディース&シニア産直野菜講座	●新規就農者を確保・育成することができました。 ★将来の担い手となる受講生の確保と空きハウスの軒先等農地確保や初期投資の抑制など安心して就農できる支援体制が必要です。	
■営農・就農に対する支援により農業経営構造の改善及び担い手農業者の育成確保 新規就農 15名（うち女性1名） 認定農業者 新規 21名（うち女性2名）	●農業経営の改善（農業所得の向上、家族労働に対する給料制の実施、休日制の導入、合理化による労働力の軽減など）が図られました。 ★就農希望者の就農が促進されました。	
■農業者の農業経営の拡大等のために資金を必要とする際の有利となる資金の紹介等	●資金調達ができることで、農業経営の規模拡大につながりました。 ★資金制度の周知を行うことが必要です。	

5. 基本課題4-2 女性活躍の推進

（1）男性中心型労働慣行等の見直し

27 職場の慣習・慣行の見直しと意識改革を図るための啓発

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■企業・団体の経営者等に対し、「働き方改革」をテーマとして講演会やワークショップを開催 第2章 24P12 に記載	●時間外労働の上限規制や年次有給休暇の取得義務化など、「働き方改革」について理解を深めることができました。	市民活動支援課

28 長時間労働削減などの働き方改革

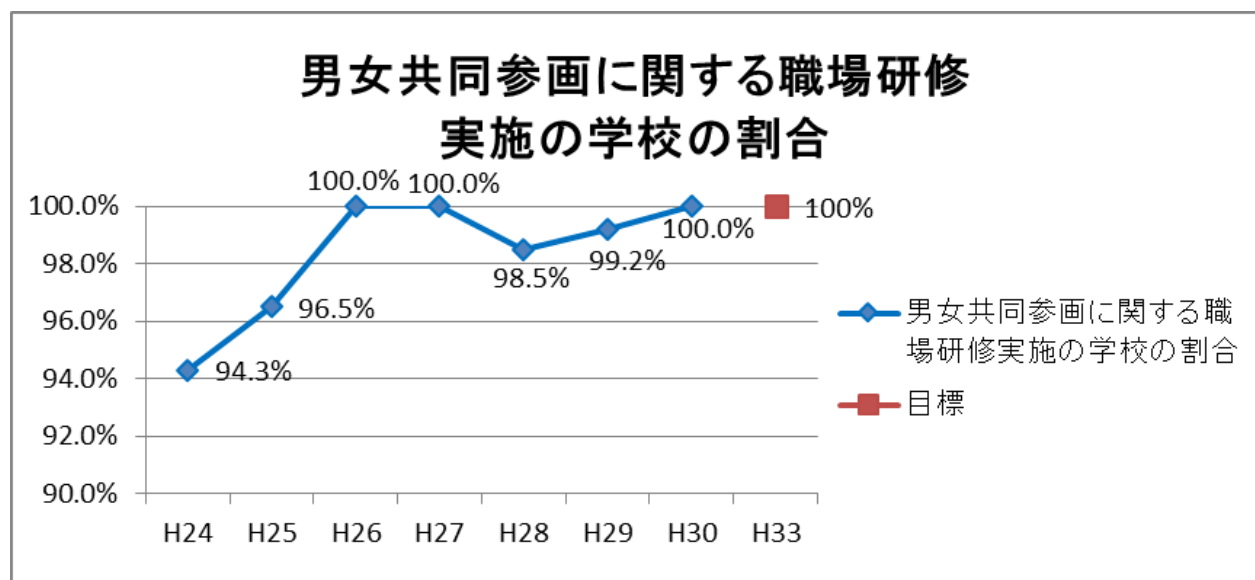
実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■長時間労働削減などの働き方改革について - 市役所での関係広報紙等の設置による広報 - 市ホームページを通じての広報	●働き方改革について、各種媒体による広報を通じて、啓発を行いました。 ★長時間労働の削減や柔軟な働き方など働き方改革の実現に向けて、継続して働き掛けをしていく必要があります。	産業政策課

6. 基本課題5 教育現場における男女共同参画の推進

(1) 教育現場における点検・見直し

29 教職員等に対する研修の実施

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■研修会等の開催 ①園長・校長人権同和教育研修会 ②人権・同和教育主任研修会 ③転入・新任教職員等同和教育研修会 ④同和教育講演会 ⑤教職員男女共同参画職場推進担当者研修会 ※⑤については、第2章 53 P21、資料P2 に記載 ⑥特別支援教育補助者等研修会 ⑦幼稚園人権・同和教育主任研修会	● 各種研修会を通して、人権・同和問題に関する職員の理解を深めることができました。 ● 男女共同参画に係る園・校内研修を通して職員の理解を深めることができました。 ★ 研修内容をさらに充実し、人権・同和教育、男女共同参画に対する職員の意識をさらに高める必要があります。 ★ 職場での研修開催をさらに促すとともに研修内容（方法）について、検討する必要があります。	学校教育課 保育幼稚園課 児童生徒支援課 市民活動支援課



(2) 学校（園）教育における取組の支援

30 園児・児童・生徒に対する人権教育の推進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■人権・同和教育の推進 ①人権・同和教育全体計画・年間指導計画に基づく授業実践 ②同和教育啓発指導員を各学校への派遣、研修会や授業研究の指導助言 ③人権作文・ポスターコンクールの実施 ④人権作文・ポスター集「ひまわり」・人権カレンダーの配布・活用	● 計画に基づいた授業実践等を通して、授業づくりや集団づくりが推進されました。 ● 各種啓発事業を通して、幼児・児童・生徒の人権意識が高まりました。 ★ 幼稚園・小中学校における授業実践等を通して、「自分の大切さと共に他の人の大切さを認める」ことのできる幼児・児童・生徒の育成をさらに進める必要があります。	学校教育課 保育幼稚園課

31 副読本、人権パンフレットを活用した指導

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■保護者向け人権パンフレット「こころつないで」の配付	●「こころつないで」の配付やPTA研修を通して、人権に対する保護者の理解が深まりました。 ★「こころつないで」の内容を見直すとともに、保護者対象の研修をさらに充実させる必要があります。	学校教育課

7. 基本課題6 その他の分野における男女共同参画の推進

(1) その他の分野における男女共同参画の推進

32 国際理解の促進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■外国青年（国際交流員）招致事業 ①国際交流員による異文化理解講座の開催 ②各種団体・学校等に派遣し、市民に直接異文化を紹介 ③翻訳や相手国交流先との連絡調整の手助け	●日本とは違う生活・習慣を知ることにより国際感覚豊かな人材育成に努めることができました。 ★ボランティアや在住外国人と協力し、国際理解を広げることが必要です。	政策企画課 文化国際室
■姉妹都市・友好都市以外の海外都市、団体等との交流	●異文化に触れる機会を提供することにより国際理解を深めることができました。	
■各種国際交流団体が企画する国際交流事業の支援、市民への多様な交流の機会の提供	●市民と外国の人々の相互理解を深めることができました。	

33 多文化共生の推進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■多文化共生の推進 ・互いの国籍や民族・文化の違いを尊重し、共に暮らす多文化共生のまちづくりの推進 ①ポルトガル語通訳の配置（通訳・翻訳） ②日本語教室の開催（日本語ボランティア団体との共催） ③やさしい日本語の普及促進 ④外国語表記の推進 ⑤外国語相談の開催 ⑥多言語コールセンターサービスの導入	●多文化共生は、お互いを理解しあうことから始まります。各種事業を行い、お互いの理解を深めました。 ●多言語コールセンターサービスを導入し、より多くの言語での相談に対応できました。 ★生活情報等の多言語化が必要です。また、やさしい日本語を活用して伝える取組みや日本語習得の場の充実が必要です。	政策企画課 文化国際室

34 その他の分野における男女共同参画の推進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■環境問題等への取組、まちづくり事業への参画、各種イベントへの親子での参加促進等	●市民活動支援課主催講座などでは、託児スタッフを配置し、子育て中の方が参加しやすい環境づくりを行いました。 ●各課で主催、共催されるイベントでは、親子での参加を促すものがありました。	市民活動支援課 各課

Ⅲ 基本目標Ⅲ 男女間の暴力根絶と生涯を通じた心身の健康づくり

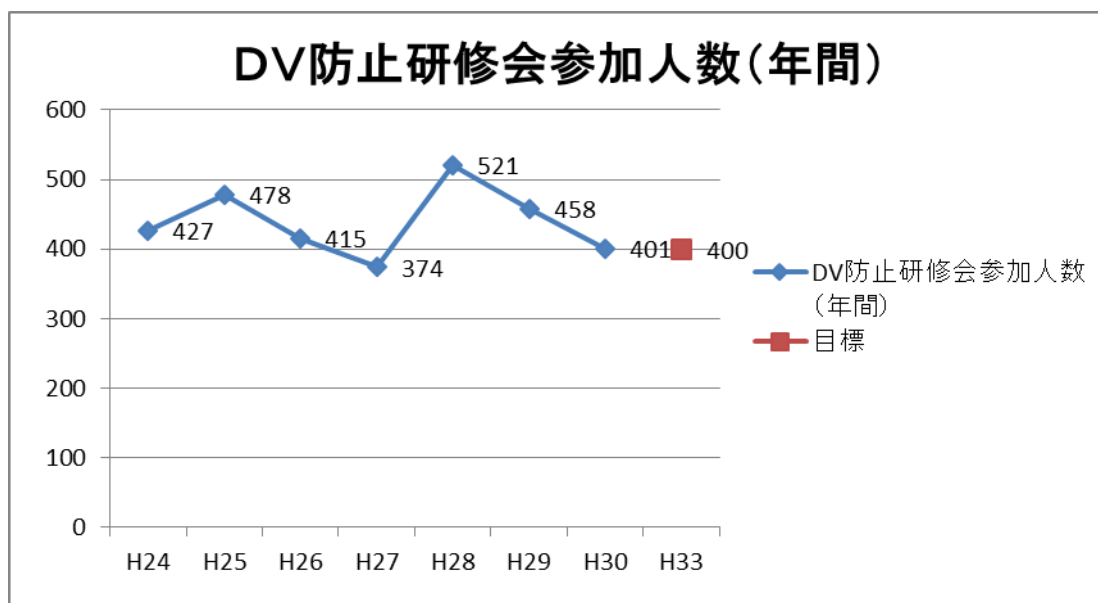
【重点的な取組事項】 ★男女間の暴力の防止と被害者への支援

1. 基本課題1 男女間のあらゆる形態の暴力の根絶

(1) 男女間の暴力をなくす環境づくり

35 DV防止に関する広報・講座等の開催

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■DV 防止に関する広報・講座開催 第4章1 P24 に記載		市民活動支援課



36 学校におけるDV防止研修の実施

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■デートDV防止出前講座 第4章1 P24 に記載		市民活動支援課 児童生徒支援課

(2) 配偶者等からの暴力防止及び被害者の支援

37 DV等相談体制の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■出雲市女性相談センターの設置 第4章2 P25 に記載		市民活動支援課
■女性のための総合窓口（DVワンストップ窓口）の設置 第4章2 P25 に記載		
■出雲市要保護児童対策地域協議会の設置 第4章7 P28 に記載		子ども政策課

38 DV被害者支援体制の充実と自立への支援

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■DV支援者セミナーの開催 第4章7P27、28に記載 ■DV等被害者の保護・自立支援 第4章2P25 および5P26に記載		市民活動支援課
■母子自立支援 第4章5P27に記載		子ども政策課
■生活保護の適用 第4章5P27に記載		福祉推進課

(3) セクシュアル・ハラスメント防止対策の推進

39 セクシュアル・ハラスメント防止意識の普及

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■関係広報紙の配布・掲示	★企業や学校などへの啓発が必要です。	市民活動支援課
■セクシュアル・ハラスメント防止に関する広報・講座開催	●出前講座において広い意味でのハラスメント防止について啓発をしました。	
■市役所での関係広報紙等の設置・配布及び情報提供	★職場におけるセクシュアル・ハラスメント防止のため、継続的な広報活動、情報提供の必要があります。	産業政策課

2. 基本課題2 性と生殖に関する互いの意思の尊重

(1) 性と生殖に関する互いの意思の尊重

40 発達段階に応じた性の健康教育の実施

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■思春期健康づくりの推進 ①学習企画依頼並びに学習企画調査、調整 ②各学校への講師派遣 ③保護者や先生への情報提供 〔講座受講者数〕 H28 1,279人 ⇒ H29 1,672人 ⇒ H30 1,720人	●性・いのちの学習の大切さを認識し、学習を継続して企画する園・学校が定着してきました。 ★市の事業に加え、島根県少子化対策強化事業「助産師が行う『生』の楽習講座」の活用による実施も行っています。	健康増進課

※講座受講者数は、市の思春期健康づくりいのちの尊さ学習支援事業での受講者数を示しています。

41 健康教育の推進と、健診・相談体制の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■更年期障がいや骨粗しょう症、子宮がん、乳がん、尿失禁など女性が発症しやすい病気についての知識の習得並びに生活改善、行動変容の促進のための学習会や個別相談の機会を提供 〔学習会受講者〕 H28 4,322人 ⇒ H29 7,337人 ⇒ H30 11,299人	●がんについては体験者の協力も得て、地域の健康まつりやキャンペーン会場で、啓発事業を行いました。 ●妊娠届提出時や乳幼児健診時にがん検診についてのチラシを配付しました。 ★気軽に相談を受けられる体制、健康教育の機会を引き続き確保していく必要があります。	健康増進課

■医療機関・検査機関と連携して、女性が検査を受けやすい体制づくり	●女性特有のがん検診事業、研修会、がん予防キャンペーンなどの啓発事業を行いました。 ★がん検診啓発サポーターの協力を得て、積極的に啓発に努めました。 ★個人通知の実施や啓発事業の強化により、引き続き受診率向上をめざしていく必要があります。	健康増進課
■健康支援講座（男女共同参画センター・ふれんどりーハウス講座） ・いきいき健康講座 「膝・腰・肩痛について～予防と対策～」 42人 「認知症について～病気と接し方～」 28人 資料P3に記載	●講座を通して、生涯をととした健康づくり・男女共同参画推進の意識啓発ができました。	市民活動支援課

4.2 妊娠、出産等における母性保護の促進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■母子保健事業（家庭訪問、妊婦・乳幼児健康診査、健康相談、健康学習など）	●市保健師、委嘱助産師及びあかちゃん声かけ訪問員による出生児全数訪問体制を確立しています。 ★訪問技術の向上をめざした研修の継続が必要です。	健康増進課
■市役所において関係広報紙等の設置・配布及び情報提供	★妊娠中及び出産後の女性労働者の母性保護や母性健康管理の措置について、引き続き周知啓発を進める必要があります。	産業政策課

IV 基本目標Ⅳ 推進体制の整備

- 【重点的な取組事項】 ★総合的な推進体制整備
★市民と行政の協働の取組の推進

1. 基本課題1 行政における推進体制の整備

（1）市における体制整備

4.3 男女共同参画推進体制の整備

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■家庭・地域・職場・教育現場で男女共同参画社会を推進していくための体制づくり 資料P6～9に記載	★各地区コミュニティセンターを拠点とした取組みや、教育現場での推進担当者を中心としての取組みなど、今後もそれぞれの主体的な取組みを基本としながら、市全体でのネットワーク化を図り、意識を高めていく体制づくりが必要です。	市民活動支援課

44 行動計画実施状況の把握・見直し

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■市各課が行った男女共同参画に関する取組（実施状況・成果等）の報告書作成 ■第4次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画の実施	●平成 29 年度の男女共同参画推進事業の検証を行いました。 ★さらに、男女共同参画意識の普及が進むよう市及び関係機関との連携や進め方などの工夫が必要です。	市民活動支援課

45 男女共同参画に関する苦情相談窓口の設置

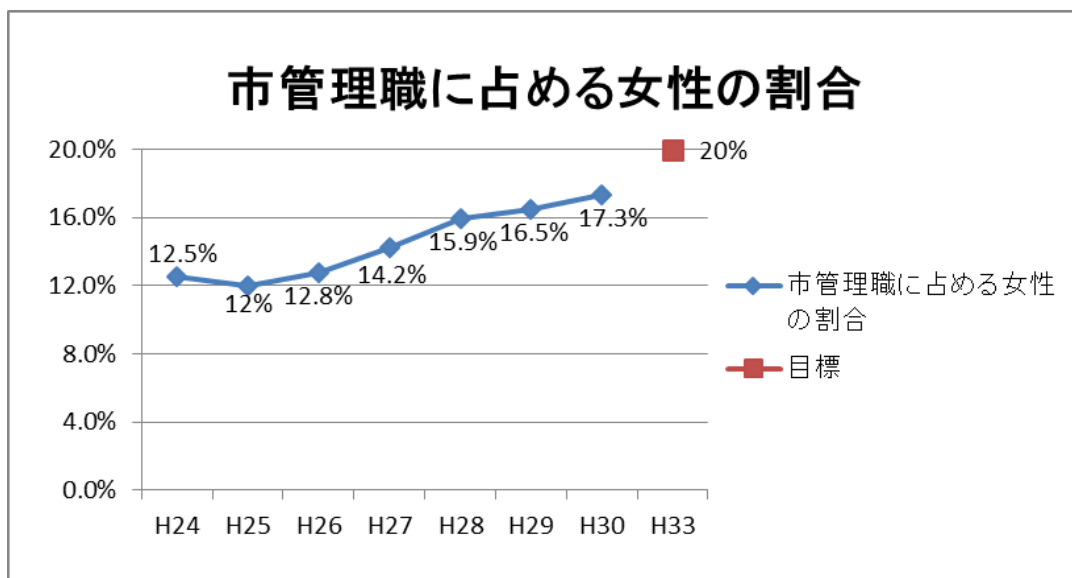
実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■男女共同参画に関する苦情処理窓口の設置 市役所本庁、男女共同参画センター (苦情：0件)	●担当部署への通達や対応確認などを行いました。	市民活動支援課

46 入札参加希望者等の男女共同参画への取組状況を把握

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■入札参加者資格審査申請時にあわせ、一般事業主行動計画策定の状況やこころカンパニー認定状況及びしまね女性の活躍応援企業登録の状況に応じて加点	●平成31・32年度の入札参加資格定期登録申請業者の子育て支援や女性の活躍推進に向けて積極的に取り組む状況を調査することにより、仕事と子育て等の両立を図るための雇用環境の整備推進を図りました。	市民活動支援課 管財契約課 経営企画課

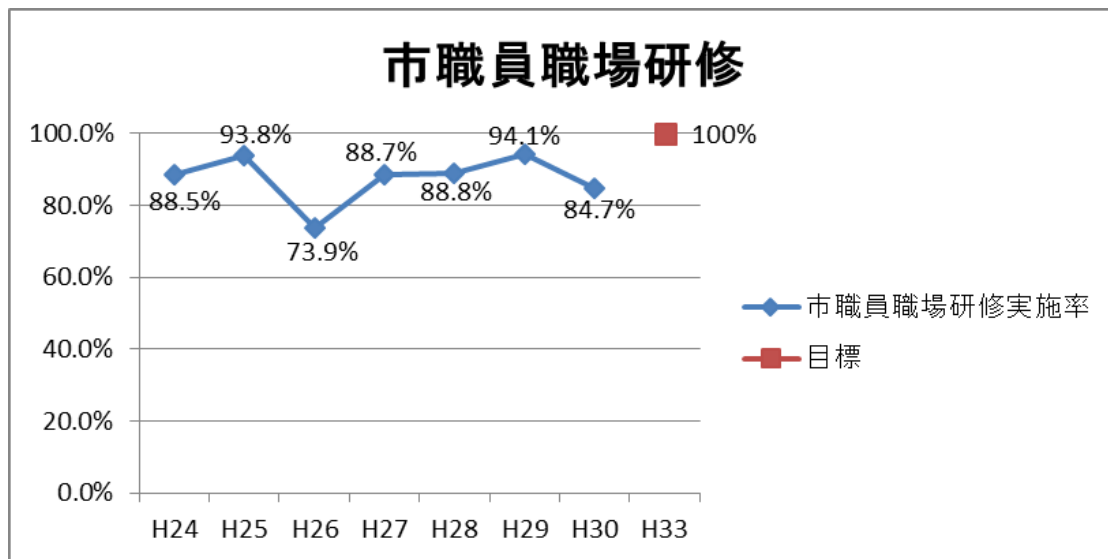
47 男女の適材配置

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■女性の管理職等への登用 市における女性の管理職の割合 H30：17.3%	●性別にとらわれない職員配置と職務分担を促進するとともに、キャリア形成に必要な能力・意識向上のための研修機会を設けました。 ★職員一人ひとりの能力開発、女性の意識啓発の促進により、女性の管理職を登用する必要があります。 (参考 H29：16.5%)	人事課



48 市職員研修の実施

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■職員研修の実施 ①管理職研修 とき：H30.4.17、18、20 ところ：市役所大会議室ほか 内容：女性活躍推進法に基づく特定事業主行動計画、職場におけるワーク・ライフ・バランスの推進 研修参加者：300人 ②推進員研修 とき：H30.10.23 ところ：市役所くにびき大ホール 内容：公務員の働き方改革 ～そのマインドセットと実例に学ぶ～ 講師：WLBC 関西 自治体プロジェクトリーダー 福井 正樹 氏 研修参加者：76人 資料 P2 に記載	●推進員研修は、自治体における働き方改革をテーマに実施しました。職員のワーク・ライフ・バランスの推進と市民サービスの向上につなげることを目的に、他市の事例やワークシートを参考に研修を実施し、認識を深めました。あわせて推進員が研修の内容を持ち帰り、職場研修を実施し、市全体で男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを行いました。 ★推進員による職場内研修について、内容・手法等を確立していくことが課題です。	市民活動支援課 人事課



(2) 拠点施設機能の充実

49 男女共同推進拠点施設機能の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■市男女共同参画センターの機能の充実 ①施設貸館事業 ②各種講座開設 ③情報提供 ④相談事業 ⑤啓発事業の開催 資料 P1～3に記載	●市男女共同参画センターで開催する講座等により、男女共同参画意識の醸成に努めました。 ●男女共同参画意識の啓発につながりました。 ●各種団体の支援・育成につながりました。	市民活動支援課
■平田ふれんどリーハウスを核とした啓発活動 ①施設貸館事業 ②啓発事業の開催 資料 P3に記載	●平田ふれんどリーハウスで開催する講座により、男女共同参画意識の醸成に努めました。 ★効果的な講座の企画、運営などが課題です。	

50 コミュニティセンター機能の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■コミュニティセンターを核とした地区での推進の働きかけ	★取組や意識に温度差があるため、地域がより積極的、効果的に取り組めるよう市側が働きかけることが必要です。	市民活動支援 自治振興課

（３）男女共同参画の環境整備の推進

51 災害時等の男女の人権に配慮した対応

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■女性に配慮した避難所の運営 ①避難所運営マニュアルを作成 ②避難所におけるプライバシールームとして活用可能なダンボール製簡易仕切りの購入 ③更衣室として利用可能なパーソナルテントの購入	●体育館など個室を持たない多くの避難所開設予定施設において、着替えや授乳などを行えるスペースを確保するため、簡易仕切り、パーソナルテントを購入し、女性に配慮した避難所運営ができるようにしました。	防災安全課
■女性に配慮した避難所運営研修	★出雲市健康福祉部・子ども未来部職員（市災害対策本部避難所運営班・医療救護班）を対象として、男女共同参画出前講座により、女性に配慮した避難所運営等に関する研修を今後も実施することとしています。	福祉推進課

52 ユニバーサルデザインによるまちづくり

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■「出雲市福祉のまちづくり条例」に基づき、特定施設のバリアフリーについて事前協議及び完成検査（建築住宅課・福祉推進課）の実施	●一般都市施設や特定施設のバリアフリー化を促進し、誰もが安心して快適に暮らし、社会活動に参加しやすいまちづくりを推進しました。	福祉推進課

2. 基本課題２ 市民との連携体制の整備

（１）市民との連携体制の整備

53 職場、教育現場における推進体制の整備

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■市内保育所、幼稚園、認定こども園、小中学校の各職場から男女共同参画推進員を選任し、教育現場での男女共同参画を推進 ■教育現場（市内保育所、認定こども園、幼稚園、小中学校）男女共同参画職場推進員研修 とき：H30.8.21 ところ：出雲文化伝承館 縁結び交流館 内容：ヒューマンコミュニケーション教育 「高めよう！出雲っ子のコミュニケーション力」 ～人間関係を何倍もよくするために～ 講師：元鳥取大学医学部准教授 高塚人志 氏 参加者：132人 資料P2に記載	●市内保育所、幼稚園、認定こども園、小中学校で男女共同参画職場研修を実施し、教職員の男女共同参画研修の徹底を進めました。	市民活動支援課 保育幼稚園課 学校教育課

54 男女共同参画のネットワークづくり

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■市民団体「出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議」と連携し、男女共同参画啓発事業を実施 ・パパフェス ～家族いっしょにあそぼう day～ とき：H30.11.25 ところ：朱鷺会館 講演：子育ては期間限定の特権、常に今が旬 ～パパ業は、世界で一番ステキな仕事～ 講師：川島 高之 氏（ファザーリソロジー） イベント：パパのためのベビーマッサージ、絵本コーナー、妊婦体験コーナー、おひるねアート、ジェンダーチェック、バルーンアート 参加：800 人 資料 P1 に記載	●市民、行政が一緒になり、男女共同参画推進に向けた意識づくりを推進しました。 ●男性の育児参加を目的とし、「パパフェス」を開催し、多くの参加があり、家庭における男性の意識向上が図られた。	市民活動支援課

3. 基本課題3 国、県及び関係機関との連携

（1）国、県及び関係機関との連携

55 国、県及び関係機関との連携による推進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■国及び県、関係機関との連携による各種情報交換、交流の実施	●国及び県の関係機関との積極的な連携をはかることにより、事業効率の促進を図りました。	市民活動支援課

第3章 数値目標の進捗状況

取組	項 目	H30	目標 (H33)
1	性別による役割分担意識に否定的な人の割合 (市民意識調査)	61.7% (H28)	75%
7	市の審議会等への女性の参画率	26.4%	40%
	女性の参画がゼロの審議会等の数	7	0
10	家庭生活において男女が平等であると感じている 人の割合 (市民意識調査)	37.4% (H28)	50%
18	地域社会において男女が平等であると感じている 人の割合 (市民意識調査)	38.5% (H28)	50%
18	地域における男女共同参画出前講座研修会参加者 数 (5年間)	609 人	400 人
20	自治協会役員への女性参画率	8.4%	10%
21	女性消防団員数	6 人	20 人
24	職場において男女が平等であると感じている人の 割合 (市民意識調査)	33.5% (H28)	40%
25	農業等における家族経営協定の締結数	60 協定	69 協定
27	ワーク・ライフ・バランスの認知度 (市民意識調 査)	63.5% (H28)	70%
	ワーク・ライフ・バランス研修実施事業所数 (5 年 間)	3 事業所	15 事業所
	女性が仕事を続けやすいと感じている人の割合	25% (H28)	40%
	〔参考〕 事業所の役員のうち女性役員の割合 〔国勢調査 H27 数値〕	25.3%	—
29	教職員を対象とした男女共同参画に関する研修実 施の学校の割合 (保、幼、小、中)	100%	100%
35	DV 防止研修会参加人数 (年間)	401 人	400 人
36	中学・高校デート DV 防止出前講座実施回数 (年間)	12 回	12 回
47	市管理職に占める女性の割合	17.3%	20%
48	市職員男女共同参画職場研修の実施率 (年間)	84.7%	100%
51	男女共同参画の視点からの防災講座の実施回数 (年間)	8 回	10 回

第4章 DV対策実施状況（出雲市DV対策基本計画の取組状況）

出雲市では、平成29年3月に第3次出雲市DV（配偶者からの暴力）対策基本計画を策定し、DVの防止とDV被害者の支援に積極的に取り組んでいます。この計画に基づく、平成30年度のDV対策に関する取組を本章で報告します。

I 基本目標Ⅰ 男女間の暴力をなくす環境づくり

★【重点的な取組事項】 DV防止に関する研修・啓発の充実

1 DV防止に関する研修・啓発の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■支援団体への研修事業の推進 DV 関係支援者研修会 第4章7P27、28に記載 ■市民への普及啓発事業の推進 ①広報いずも11月号への啓発記事の掲載 ②DV相談啓発カードの発行、配置 H22年度から実施している市公共施設と市内ショッピングセンターの女子トイレへの配置を継続 ③女性に対する暴力をなくす運動期間中の啓発事業（11/12～11/25） ・出雲児童相談所等と共同で市内ショッピングセンター来店者にチラシ配布 ・市庁舎にPR用懸垂幕の掲示と市内大型ショッピングセンターにパネルを展示 ④パープルリボンキルトの展示 ■出雲市デートDV防止出前講座 ①専門学校等での開催：4回 受講者 197人 ②高等学校での開催：5回 受講者1,053人 ③中学校での開催：7回 受講者 912人	●支援団体及び市民に対し、DV防止についての意識啓発を図り、認識を深めることができました。 ●学校等での出前講座を通じ、DV防止への意識啓発を行いました。特に中学校・高校や専門学校の生徒など、若年層への啓発ができました。 ●市公共施設や市内ショッピングセンターの女子トイレに、DV相談啓発カードを配置することにより、相談につながりました。 ★啓発を行う人材（民間の支援者）の育成に向け、引き続き啓発をしていく必要があります。	市民活動支援課

Ⅱ 基本目標Ⅱ DV被害者に配慮した相談の実施

★【重点的な取組事項】 DV被害者への相談体制の充実と相談員の資質向上

②相談体制の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■DVワンストップ窓口（調整窓口）の設置 平成21年に市民活動支援課に設置した「女性のための総合窓口」において、市女性相談センターや市関係各課、県女性相談窓口、警察、教育、福祉、医療機関等との連携を図り、一元化して被害者支援を行いました。 H30年度 相談延べ件数 853件 ■市女性相談センター（相談窓口）の充実 相談員2名体制で、市民活動支援課女性相談担当職員との連携を密に、相談対応しました。 H30年度 相談延べ件数 1,912件 ①面接相談（月～金の週5日） ②電話相談（月～金の週5日） ③女性弁護士相談（1回/偶数月）（全相談24件） ④臨床心理士相談（1回/奇数月）（全相談9件） 【女性相談センターDV相談件数】主訴以外含む □面接相談 17件（全相談418件のうち） □電話相談 86件（全相談1,494件のうち）	●市民活動支援課内に設置したDV等を中心とした総合相談窓口（DVワンストップ窓口）において、相談者に寄り添って市関係課・関係機関との調整を行うことにより、相談者の負担軽減と二次被害の防止を図ることができました。 ●法律問題に関する専門的な相談について、女性弁護士相談へつなげ、適切な助言を仰ぐことができました。 ●精神的に不安定となっている相談者に対し、臨床心理士による相談を行い相談者の負担軽減を図ることができました。 ●子どもがいるDV被害者について子ども政策課と連携して支援することができました。 ●精神的な病気や障がいを抱えている相談者への対応について、福祉担当部局や医療機関と連携して支援することができました。 ●外国籍の相談者への支援について、民間支援団体などと連携しました。	市民活動支援課

③関係機関との連携強化

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■県女性相談センター及び警察との連携 県女性相談センターや出雲児童相談所、出雲警察署と連携し、適切な相談対応に努めました。 また、一時保護や保護命令手続き等が必要なケースについては引き継ぐ等の対応を行いました。 ■関係機関との連携 相談者に子どもがいる場合や、高齢者や障がい者である場合、精神疾患、認知症などがある場合など、併設している出雲市子ども・若者支援センターや要保護児童対策地域協議会、出雲児童相談所、出雲高齢者あんしん支援センター、出雲市社会福祉協議会等と連携して対応しました。	●必要に応じて関係機関・部署と情報共有を行い、連携した支援に努めました。 ★さまざまな困難を抱える被害者等を支援するためには、関係部局・機関等とのより一層の連携が必要です。	市民活動支援課 政策企画課 文化国際室 福祉推進課 子ども政策課 高齢者福祉課 健康増進課 保育幼稚園課 児童生徒支援課

4 相談担当者の資質向上

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■研修等の実施・参加 相談業務の資質向上を図るため、各種研修に担当職員・相談員を派遣しました。 また、隔月1回女性臨床心理士による個別専門研修及びスーパーバイズを受け、資質向上を図りました。 ■相談担当者への支援の充実 本庁内の女性のための総合窓口（DVワンストップ窓口）と密に連携し、定例会を開催するなど組織として相談の情報共有・支援策検討を行い、相談員のサポートを行いました。	●DV被害者支援に関する専門研修に積極的に参加し、支援者の資質向上を図ることができました。 ●さまざまな相談に対応できるよう、継続した研修の開催や各種研修への派遣を行いました。	市民活動支援課

Ⅲ 基本目標Ⅲ DV被害者の自立支援

★【重点的な取組事項】 DV被害者の自立支援の推進

5 自立支援の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■被害者の立場に立った自立支援 被害者の心情に配慮した適切な窓口対応に努めました。 住所変更、生活保護、児童手当、児童扶養手当、母子寡婦福祉資金等の生活資金、国民健康保険の取扱、各種証明書交付等については、被害者の不利益が生じないように、また、情報が加害者に漏れないように対応しました。（各課での情報管理に関し、庁内連絡会にて「住民基本台帳の閲覧等の制限に係る情報提供手順」に沿って対応。また各課において情報管理にかかるマニュアルを作成しました。）	●所管課が連携し、DV被害者が二次被害を受けないように窓口対応を行いました。 ●住民票の登録情報を扱う庁内各課において、閲覧・証明発行の制限を行うに当たり、各課で取り扱い要領を作成し、閲覧制限期間の管理及び情報管理の徹底に努めました。 ★経済的に自立が困難な場合も多く、継続した支援を行う必要があります。	市民活動支援課 市民課 福祉推進課 子ども政策課 保険年金課 高齢者福祉課 市民税課 資産税課 収納課 ほか窓口各課
■就業支援の充実	●求職者に対して、ハローワークでの就業相談・職業紹介等を行いました。	産業政策課
■住宅支援の充実 一時避難先として住宅の提供を求められた場合に、支援を行いました。（市営住宅の目的外使用）。また、保護命令を受けた、あるいは一時保護後の被害者からの依頼に対し、市営住宅の入居者選考の際の優先的な取扱いについて配慮しました。	●一時避難先として公営住宅を提供することで、被害者への支援を行いました。 ●目的外使用の使用期間経過後の被害者に対して、別の市営住宅の入居について相談に応じ、自立の支援を行いました。	建築住宅課

講 師：ウイメンズ カンセリング 京都フェミニストカウンセラー 竹之下 雅代 氏 人 数：67人 資料 P2 に記載		
■出雲市要保護児童対策地域協議会の充実 ①代表者会議 1 回 ②実務者会議 25 回 ③ケース支援会議 68 回 ④児童虐待防止広報啓発活動 ・ 広報掲載 年4回 ・ 児童虐待防止推進月間 パネル展示 ショッピングセンターにて（11/1～12/2） ・ 街頭啓発活動 （11/3） チラシ・啓発グッズ配布 600 セット 構成団体から 30名参加	●困難事例に限らず、児童虐待へ移行しやすい「養育力不足」家庭の保護者の不安や悩みに寄り添い、関係機関・団体と情報共有を行い、支援を強化しています。また、児童虐待防止推進へ向けた研修会の実施、広報活動を強化しています。 ★子どもがいる家庭のDVも、児童虐待として関係機関と連携し対応・支援する体制があります。 ★DVに関わる困難事例および心理的虐待ケースが増加しています。警察組織とも、より連携を密にした支援体制の必要性が増してきています。	子ども政策課

8 支援団体等との連携の推進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■市、関係機関、支援団体との連携の推進	★DV防止の啓発や被害者の早期発見、通報等総合的なサポート体制を推進するにあたり、更に関係機関との連携に努める必要があります。	市民活動支援課 全課

參考資料

平成30年度 出雲市男女共同参画センター講座

項目	対象	内容		講師等(敬称略)	開催年月日 開催場所	人数(人)
出雲市男女共同参画ネットワーク 協議会共催事業	一般市民	W L B	パパフェス ～家族いっしょにあそぼうday～		H30.11.25(日)10:00～15:00 朱鷺会館	800
	家庭	育児期	男性の育児参加促進講座	新米パパ&プレパパのための『パパ塾』 (全6回)	日本マタニティフィットネス協会 認定インストラクター 福田正恵 島根県立大学出雲キャンパス 助産師	H30.5.13(日)10:00～12:00 いずも子育て支援センター 18 (内:赤ちゃん 2) H30.7.8(日)10:00～12:00 いずも子育て支援センター 46 (内:赤ちゃん 10) H30.10.14(日)10:00～12:00 いずも子育て支援センター 12 (内:赤ちゃん 3) H30.11.11(日)10:00～12:00 いずも子育て支援センター 13 (内:赤ちゃん 3) H31.1.20(日)10:00～12:00 いずも子育て支援センター 14 (内:赤ちゃん 4) H31.3.10(日)10:00～12:00 いずも子育て支援センター 14 (内:赤ちゃん 3)
	女性 の 活 躍 推 進	育休ママのためのハッピーコミュニケーション Lesson1 コミュニケーションの基本 育休ママのためのハッピーコミュニケーション Lesson2 「イラッ」とした時の対処法 育休ママのためのハッピーコミュニケーション Lesson3 素直で爽やかな自己表現	オ フ ィ ス びーふらす代表 岩成 洋子	H30.6.7(木)10:00～12:00 くすのきプラザ 12 H30.7.13(金)10:00～12:00 くすのきプラザ 10 H30.9.13(木)10:00～12:00 くすのきプラザ 9		
地域	一般市民	男女共同参画の視点での防災	男女共同参画視点での防災 須佐大宮会	センター職員	H30.4.10(火)10:30～11:20 潮の井ふれあいセンター	19
			男女共同参画視点での防災 荘原コミセン	センター職員	H30.6.4(月)10:00～12:00 荘原コミセン	16
			避難所体験ゲーム 島根県臨床心理士会	センター職員	H30.6.24(日)13:15～15:30 ビックハートいずも	16
			避難所体験ゲーム 神門地区人権啓発推進協議会	センター職員	H30.7.22(日)9:30～11:30 神門コミセン	30
			避難所体験ゲーム 社会福祉法人 創文会 ハートピア出雲	センター職員	H30.11.20(火)14:00～15:00 ハートピア出雲	8
			避難所体験ゲーム 四絡災害対策委員会	センター職員	H30.12.1(土)9:30～11:30 四絡コミセン	36
			避難所体験ゲーム 市役所健康福祉部・子ども未来部	センター職員	H31.1.30(水)13:30～15:30 市役所くにびき大ホール	31
			ママのための防災講座 大社子育てサポーター	一般社団法人 プラスワン防災 代表 坂本 真理	H31.3.20(水)10:00～11:30 出雲市役所 大社支所	12

項目	対象	内容		講師等(敬称略)	開催年月日 開催場所	人数(人)
地域	一般市民	男女共同参画	男女共同参画ミニ講座 斐川コミセンチーフ会	センター職員	H30.4.23(月)13:30～14:20 斐川支所	7
			『かるた』で学ぼう！男女共同参画 荘原コミセン	センター職員	H30.6.4(月)10:00～12:00 荘原コミセン	16
			『かるた』で学ぼう！男女共同参画 伊波野コミセン	センター職員	H30.6.13(水)19:30～20:30 伊波野コミセン	16
			ライブプラン講座 日御碕コミセン	センター職員	H31.1.29(火)10:00～11:30 日御碕コミセン	13
			台所から始める男女共同参画 遙堪コミセン	センター職員	H31.2.12(火)12:00～12:40 遙堪コミセン	20
職場	市職員	ワーク・ライフ・バランス	出雲市男女共同参画職場推進員研修 公務員の働き方改革	ファザーリングジャパン中国 福井 正樹	H30.10.23(火)13:30～15:00 出雲市役所くにびき大ホール	76
	労働者		出雲市男女共同参画講演会 子育ては期間限定の特権、常に今が旬～パパ業は、世界で一番ステキな仕事～	ファザーリングジャパン 川島 高之	H30.11.25(日)14:00～16:00 朱鷺会館	120
	教保育員士	コミュニケーション	教育現場男女共同参画推進員研修 ヒューマンコミュニケーション教育 「高めよう！出雲っ子のコミュニケーション力」 ～人間関係を何倍も良くするために～	元鳥取大学医学部准教授 高塚 人志	H30.8.21(火)14:00～ 縁結び交流館	132
	支援者	DV防止	DV関係支援者研修 DV被害者支援の現場から ～社会的回復に向けて～	ウィメンズカウンセリング京都 フェミニストカウンセラー 竹之下 雅代	H30.11.12(月)14:00～16:00 市役所くにびき大ホール	67
学校	教職員・学生・生徒	デートDV防止の啓発	デートDV防止出前講座	センター職員 デートDV防止トレーナー	H30.6.15(金)16:05～16:50 トリニティカレッジ	介護福祉学科 25 子ども保育学科 27
					H30.6.29(金)11:55～12:45 斐川西中学校	3年生 109 教員 12
					H30.7.10(火)14:50～16:20 出雲医療看護専門学校	100 教員 4
					H30.7.19(木)11:00～12:30 出雲商業高等学校	330 教員 20
					H30.9.21(金)10:00～11:30 勤労青少年ホーム	3
					H30.9.28(金)14:10～15:50 第二中学校	3年生 160 教員 10
					H30.10.11(木)10:50～12:20 大社中学校	3年生 114 教員 5
					H30.11.6(火)14:20～15:30 出雲工業高等学校	3年生 163
					H30.11.21(水)13:20～14:10 大社高等学校	2年生 212

項目	対象	内容	講師等(敬称略)	開催年月日 開催場所	人数(人)
学校	教職員・学生・生徒	デートDV防止の啓発	デートDV防止出前講座	センター職員 デートDV防止トレーナー	H30.11.22(木)11:10～13:00 出雲西高等学校 3年生 166 教員 7
					H30.11.28(水)14:50～16:20 出雲コアカレッジ 38
					H31.2.2(土)10:00～11:30 河南中学校 3年生 108 教員 7、保護者 15
					H31.2.6(水)14:05～15:55 湖陵中学校 2年生 36 教員 5
					H31.2.6(水)10:55～11:45 平田高等学校 3年生 155
					H31.2.7(木)14:00～15:00 平田中学校 3年生 151
					H31.2.22(金)14:10～16:00 第一中学校 3年生 170 教員 10
現場のニーズ他	県外出身者	出雲市の良さを知ってもらおう	ようこそ！出雲へ(全3回) 転勤・その他で出雲へ転入された方の 歓迎・交流会(地域生活情報交換会)	参加者によるフリートーク	H30.5.18(金)10:00～12:00 男女共同参画センター 大人 10、子ども 3
					H30.5.25(金)10:00～12:00 男女共同参画センター 大人 7、子ども 1
					H30.6.1(金)10:00～12:00 男女共同参画センター 大人 2
	一般市民	男女共同参画基礎	自分らしく働く人のお知恵拝借！	フリーアナウンサー・大社友の会会員 井田 希世美	H30.12.15(土)10:00～12:00 男女共同参画センター 16
			パートナーとの暮らしを見つめる「幸せノート」 ～40代からの女性の生き方～	保険代理店経営 男女共同参画 まちづくりネットワーク会員 福岡 和男	H31.2.23(土)14:00～16:00 男女共同参画センター 15

平成30年度 平田ふれんどリーハウス 講座

項目	対象	内容	講師等(敬称略)	開催年月日 開催場所	人数(人)
地域	男性	男性のための料理教室 「料亭の味”魚の煮つけ”教えます」	料亭おかや店主 岡 成裕	H30.10.21(日)10:00～13:00 平田ふれんどリーハウス	12
	一般	家庭	夏休み工作教室 「家族で協力して椅子を作ろう」	平田建築組合青年部一同 代表 角 美明	H30.8.19(日)13:30～15:30 平田ふれんどリーハウス 56
			美味しいアレルギー対応食講座	フードコーディネーター 上田 まり子	H30.12.1(土)13:30～15:30 平田ふれんどリーハウス 5
	健康	健康	いきいき健康講座 「膝・腰・肩痛について～予防と対策～」	出雲市立総合医療センター 理学療法士 浦栃 祐希	H30.5.27(日)13:30～15:30 平田ふれんどリーハウス 42
			いきいき健康講座 「認知症について～病気と接し方～」	出雲市立総合医療センター 病院事業管理者 零 稔弘 副看護師長 高橋 美樹	H31.2.23(土)10:00～12:00 平田ふれんどリーハウス 28

平成30年度 女性相談集計表 (出雲市女性相談センター)

【3月末現在】

区分 相談内容		相 談 件 数				年 齢 別 相 談 件 数							弁 護 士 相 談	心 の 相 談
		電話相談	面接相談	合計	構成割合	～ 19	20 ～ 29	30 ～ 39	40 ～ 49	50 ～ 59	60 ～	不詳		
主 訴	夫婦の暴力(DV)	52	11	63	3.3%		52		2	6		3		
	交際相手からの暴力(DV)	8		8	0.4%		8							
	夫婦の酒乱													
	薬物中毒													
	離婚問題	753	282	1035	54.1%		171	438	231	125	44	26	20	2
	夫その他	117	43	160	8.4%		22	67	24	20	8	19	1	1
	子の暴力	1		1	0.1%							1		
	養育不能													
	子その他	143	39	182	9.5%			90	11	43	9	29	2	5
	親の暴力													
	その他親族の暴力	6	1	7	0.4%		1	5				1		
	親族その他	36	7	43	2.2%		2	9	2	3	10	17		1
	家庭不和													
	他の者の暴力													
	男女問題	60	16	76	4.0%		13	10	14	4	22	13	1	
	その他(人間)	61	1	62	3.2%		3	12	7		1	39		
	小計	1237	400	1637	85.6%		272	631	291	201	94	148	24	9
	生活困窮	7		7	0.4%				7					
	借金・サラ金	4		4	0.2%							4		
	求職	4		4	0.2%			4						
	その他(経済)	2		2	0.1%						1	1		
	小計	17		17	0.9%			4	7		1	5		
	病気	2		2	0.1%							2		
	精神的問題	202	16	218	11.4%		39	25	95	24	28	7		
	妊娠・出産	3		3	0.2%		3							
	その他(医療)	2		2	0.1%					1		1		
	小計	209	16	225	11.8%		42	25	95	25	28	10		
	住居問題	3		3	0.2%						1	2		
	婦住先なし													
	その他	28	2	30	1.6%					2	7	21		
	小計	31	2	33	1.7%					2	8	23		
相談計 電話相談・面接相談		1494	418	1912	100.0%		314	660	393	228	131	186	24	9
夫婦の暴力(主訴以外)		26	6	32										

※相談件数 1912件(実人数 314人) うち、市外居住者 76件(実人数 21人)

◆対前年度比較

	平成29年度	平成30年度	30年度／29年度
相談件数	2150	1912	88.9%
内 DV関係相談	149	103	69.1%

◆他機関連携

県(女性相談)	県(その他)	市機関	警察	高齢者あんしん 支援センター	その他の機関	計
21	8	317	50	7	194	597

平成30年度 市民活動支援課相談集計表

【3月末現在】

区分 相談内容			相 談 件 数					年 齢 別 相 談 件 数							
			電話相談	面接相談	メール相談	合計	構成割合	～ 19	20 ～ 29	30 ～ 39	40 ～ 49	50 ～ 59	60 ～	不 詳	
主 訴	人 間 関 係	夫等の暴力(DV)	268	79	0	347	40.7%	0	72	83	108	6	78	0	
		交際相手からの暴力(DV)	7	5	0	12	1.4%	0	7	3	0	2	0	0	
		夫等の酒乱	8	0	0	8	0.9%	0	0	0	0	0	8	0	
		薬物中毒	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	
		離婚問題	211	37	4	252	29.5%	0	58	98	63	11	17	5	
		夫その他	59	19	0	78	9.1%	0	0	63	6	0	9	0	
		子の暴力	7	1	0	8	0.9%	0	0	0	0	0	8	0	
		養育不能	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	
		子その他	7	4	0	11	1.3%	0	0	0	0	0	0	11	
		親の暴力	31	6	0	37	4.3%	0	1	21	0	15	0	0	
		その他親族の暴力	3	0	0	3	0.4%	0	0	3	0	0	0	0	
		親族その他	4	0	0	4	0.5%	0	0	0	0	0	1	3	
		家庭不和	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	
		他の者の暴力	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	
		男女問題	4	0	0	4	0.5%	0	3	1	0	0	0	0	
		その他(人間)	7	2	0	9	1.1%	0	0	0	8	0	0	1	
		小計	616	153	4	773	90.6%	0	141	272	185	34	121	20	
		経 済 関 係	生活困窮	6	1	0	7	0.8%	0	0	0	5	2	0	0
	借金・サラ金		0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	
	求職		0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	
	その他(経済)		7	1	0	8	0.9%	0	0	8	0	0	0	0	
	小計		13	2	0	15	1.8%	0	0	8	5	2	0	0	
	医 療 関 係	病気	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	
		精神的問題	5	0	0	5	0.6%	0	0	0	5	0	0	0	
		妊娠・出産	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	
		その他(医療)	3	0	0	3	0.4%	0	0	0	0	0	3	0	
		小計	8	0	0	8	0.9%	0	0	0	5	0	3	0	
	そ の 他	住居問題	4	0	0	4	0.5%	0	0	0	0	0	0	4	
		帰宅先なし	38	3	0	41	4.8%	0	39	0	0	2	0	0	
		その他	11	1	0	12	1.4%	0	0	0	2	0	0	10	
		小計	53	4	0	57	6.7%	0	39	0	2	2	0	14	
	相談計 電話相談・面接相談			690	159	4	853	100.0%	0	180	280	197	38	124	34
	夫等の暴力(主訴以外)			29	6	0	35								

※相談件数 853件(実人数 85人) うち、市外居住者 41件(実人数 6人)

◆対前年度比較

	平成29年度	平成30年度	30年度／29年度
相談件数	1122	853	76.0%
内 DV関係相談	472	394	83.5%

◆他機関連携

県(女性相談)	県(その他)	市機関	警察	高齢者あんしん支援センター	その他の機関	計
118	0	509	19	1	37	684

平成30年度 地域における男女共同参画事業の取組状況

【目的欄の番号説明】 ①男女共同参画に関する意識啓発(男女が共に支え合う地域づくりの講演会等) ②女性活躍推進 ③男性の家庭・育児参画等
④男女共同参画の視点からの防災 ⑤その他

	開催日	講座タイトル	講師名	対象	目的	内容	取組主体の組織名	参加人数 (人)
今市	11/25	男の料理教室	内藤 航 氏	地区住民 男性	③	男性の家事参画について意見交換	今市地区社会福祉協議会	19
	2/26	男の料理教室	柳楽紀美子 氏	地区住民 男性	③	〃	今市地区社会福祉協議会	12
大津	12/13	男女共同参画事業 男の料理教室	小村晃一 氏	地区住民	③	ゴールデンそばりえである小村晃一氏を講師に招き、蕎麦打ちを体験する。後片付けも全員で行う	大津コミュニティセンター	34
古志	12/16	はじめてのヨガ教室	大國準子 氏	地域住民	⑤	ヨガの基礎から学び、身体を整えるコンディショニング3かを実践。男性の参加や幅広い年齢層の方に参加いただき活発に交流できた	事業委員会 男女共同参画部	22
	2/24	はじめてのヨガ教室	大國準子 氏	地域住民	⑤	前回に継続してコンディショニング3かを実践。男性の参加や幅広い年齢層の方に参加いただき活発に交流できた	事業委員会 男女共同参画部	21
高松	毎月第3 金曜日	男の料理教室	藤井ゆり子栄養士 ほか	おおむね65才以上の 男性	③	減塩料理教室	高松地区社会福祉協議会	約10名/ 月
四絡	6/16 、17	もったいないフェア	なし	地区住民	③	家庭で不要になった衣類を必要な方にまわす事業 男性も家庭の中を見直す機会となる	環境保全連合会 四絡支部	131
	12/1	避難所体験ゲーム	男女共同参画センター職員	災害対策本部役員 自治協会役員 災害時支援隊 民生委員	④	5～6人のグループに分かれ、避難所設営のキットを使い、体験した	災害対策本部	36
	2/6	男性のための料理教室	管理栄養士 山本和子 氏	地区住民男性	③	男性でも手軽に作れるメニュー 参加者の手際もよく、バランスのいい食事をとることを心がけるきっかけとなった	コミュニティセンター 健康福祉部	20
高浜	6/23	男の料理教室	JA生活指導員 長島敬子 氏	男性	③	和食の基礎を学ぶ	高浜コミュニティセンター 地域サポート部	19
	2/3	第2回 男の料理教室	JA生活指導員 長島敬子 氏	男性	③	和食の基礎を学ぶ	高浜コミュニティセンター 地域サポート部	20
川跡	12/8	キムチづくり体験	文 明淑 氏 妹尾幸恵 氏	男性を中心に地区住民	①③	キムチ作り体験 国際交流	川跡コミュニティセンター 食をまな部	19
	1/30	すてきに輝く…これからのあなたへ	坂根めぐみ 氏	川跡幼稚園保護者 地域住民	①② ③	講演:「人生一度きり！育児も仕事も自分の事も欲張りに！」 グループトーク	川跡コミュニティセンター いきいきまちづくり部 川跡幼稚園 川跡地区同和教育推進協議会	63
薫巢	5/12	全ての女性が幸せに 生きるために	三浦喜代子 氏	地区住民	②	心豊かな毎日を送るために、自分の人生について考え、自分の足元にある身近な幸せについて気づききっかけづくりとなる講演会	薫巢地区社会福祉協議会 (ははtomo)	21
	11/16	いつも心に太陽を～ 幸せになるためのたった一つの法則～	小玉 宏 氏	地区住民	③	子育てをとおして母親の赤ちゃんへの深い愛情や夫婦としての自覚の大切さ、命のつながりに気づき、自他の命のかけがえのなさに気づききっかけとなる講演会	薫巢地区青少年育成協議会	60
上津	2/15	そば打ち教室	曾田量一 氏	地区住民	③	打つ、切る、茹でる等そばを食べるところまで行う	コミュニティセンター 成人部	15
	2/21	男の料理教室	脇坂 幸 氏	地区住民	③	鶏とオクラの照り焼きタルタルソース 具だくさん豚汁 きゅうりの塩昆布ラー油	〃	12
稗原	毎月第3 水曜日	乳幼児学級 「童々クラブ」	持田保健師 江戸音楽療法士 天野恭子 氏 吉田佳奈 氏 佐々木助産師 曾田歯科衛生士	若いお父さん お母さん	③	子育て支援 親同士の情報交換、仲間づくり (乳児相談、計測、クッキング、歯の教室、体操、ベビーマッサージ、ミュージックケア等)	稗原コミュニティセンター 青少年部	延べ参加 人数 312
	毎月第4 木曜日	ONE-STEP	白築 純 氏 福田正恵 氏 園山明生子 氏 藤原 隆 氏 伊藤 暢 氏 澄川千恵子 氏 浅津知子 氏 よもたフローリスト 出雲系操り人形保存会 木原勇夫 氏 木原恭子 氏 内田淳子 氏 他	地域住民 (特に女性)	①②	ジャズコンサート 猫背改善エクササイズ 浴衣の着方教室 日々の暮らしに生かす「室礼あれこれ」 おもてなしの心教室(和菓子作り) ECO牛乳パックで素敵なバスケット作り 茶と人となり松平不味に学ぶ 稗原大地の恵み「健康クッキング」 冬の寄せ植え教室 出雲系操り人形上演会 健康広場 つるし雛づくりギネスに挑戦	稗原コミュニティセンター 女性部 保体部	延べ参加 人数 626
	2/17	人の元気を支える 「救命救急法」講習会	出雲消防署 消防女性部	地域住民	④	非常時に人を思いやり対応できる地域づくり、防災意識の向上を目的に救命救急法講習会を開催	稗原コミュニティセンター 地域安全推進部	25
	3/21	元氣塾「おやじ塾」 男性のための生活自立支援塾	栄養士 吉田佳奈 氏 持田保健師(出雲市)	男性	③	男性の生活者としての自立や働き方の見直しを図るための「男性のための生活自立支援塾」料理教室等	稗原コミュニティセンター 保体部	13

	開催日	講座タイトル	講師名	対象	目的	内容	取組主体の組織名	参加人数 (人)
朝山	5/30	同推協「役員・委員研修会」 ～幸せへの道～	同和教育啓発指導員 杵築 伸 氏	同推協役員・委員	①	人権・同和教育の解決に向けて、自分が何をすべきか考える	朝山地区人権・同和教育推進協議会	39
	6/17	災害対策研修会	県原子力安全対策課 小村章治 氏 県砂防課 郷原 薫 氏	地区災害対策要員 消防団、委員 町内役員 地区ボランティア 地区住民	④	原子力安全・防災対策 土砂災害に備えて	朝山地区自治協会(災害対策本部、土木委員会、消防委員、ボランティア、地区住民)	50
	7/3	男の料理教室	地域活動管理栄養士 藤井ゆり子 氏	地区住民	③	夏のスタミナ料理	朝山地区社会福祉協議会	25
	2/1	認知症予防研修会	運動指導士 山根千恵美 氏	地区住民	①	軽運動	朝山地区社会福祉協議会	29
	2/22	男の料理教室	地域活動管理栄養士 藤井ゆり子 氏	地区住民	③	身体に優しい家庭料理	朝山地区社会福祉協議会	18
乙立	1/30	男の料理教室	栄養士 来間理智子 氏	男性	③	男性が料理の楽しさを知り、食に対する関心が高まり、女性を招き作った料理を振る舞う	乙立コミュニティセンター 高齢者部	36
神西	12/10	料理教室	地元ボランティア	神西地区	③	そば打ち	男女共同参画部	18
	2/20	人権教育講演会	中村清志 氏	神西地区	①	人権教育講演会	神西地区人権・同和教育推進協議会 男女共同参画部	81
平田	5/19	環状線一斉清掃		地区住民	①	平田環状線の雑草をとったり、ゴミを拾う清掃活動を実施	平田コミュニティセンター	120
	7/11	防災セミナー	平田消防署 副署長 池田清次 氏	地区住民	④	非常持出品の用意等事前の地震対策や避難所運営のポイントなど女性の視点にも配慮した対策方法を学習	平田地区女性連絡会議	30
	12/5	高齢者向け料理教室	栄養士 吉田佳奈 氏	地区住民	③	「適塩」をテーマに、身体を温める料理を習得	平田地区社会福祉協議会	14
灘分	10/13	愛言葉は “うまいもんだわ”	佐藤本行 氏	地区住民	③	段ボールを使った燗製器で、燗製づくり体験	コミュニティセンター 女性部	13
	12/24	日本古来の “おもてなし”	錦織幸恵 氏	地区住民	②	フラワーアレンジメント	コミュニティセンター 女性部	43
国富	7/8	防災講習会	・防災講習会 講師：田中智久 氏 ・レッドゾーン説明会 講師：島根県出雲県土整備事務所	自治協会役員 防災委員会役員 土木委員 町内会長 町内防災委員 社会福祉協議会役員 地域女性ボランティア	④	①災害時における、救出・救助など実践的な行動を学習 ② 炊き出し訓練 ③ レッドゾーン説明会	国富コミュニティセンター	70
	4月～3月	男の料理教室	来間理智子 氏	男性	③	男性限定の料理教室。旬の素材を取り入れ四季の味を生かした、日本・西洋・中華料理を交互に学んだ(計11回開催)	国富コミュニティセンター	延べ 117
西田	6/26	男の料理教室	来間理智子 氏	男性	③	暑い夏に向けて男性でも簡単にできる料理実習。男性の家事参画について意見交換	コミュニティセンター 総務文化部	13
	12/23	門松作り	加納俊久 氏	地区民一般	①	正月向けに門松作りをした。空き缶を使った小さいサイズの門松を作った	コミュニティセンター 総務文化部	9
	12/27	フラワーアレンジメント	金山信義 氏	地区民一般	③	正月向けの作品を制作した。男性でもダイナミックに生けて、正月を華やかに迎えたいと実施した	コミュニティセンター 総務文化部	15
	10/16	木工教室	安食俊則 氏	地区民一般	①	女性でもできる簡単な木工教室を開催した。難しい道具を使わずにスプーン作りをした	コミュニティセンター 総務文化部	7
鰐淵	9/24	ふるさと鰐淵お月見会		地区住民	①	地区民によるステージ 抹茶席で児童にふるまい体験 部員、親交会による祭壇づくり	鰐淵コミュニティセンター ふるさとづくり部	150
	11/11	鰐淵ふれあいまつり		地区住民	①	大鍋汁の仕込み、販売外 各クラブ団体の展示や発表 特産物の販売	鰐淵コミュニティセンター ふるさとづくり部 鰐淵小学校	350
	12/23	門松づくり		鰐淵コミュニティセンター ふるさとづくり部	①	材料の切り出し～加工～設置 2基の門松製作 部員による昼食づくり	鰐淵コミュニティセンター ふるさとづくり部 灘平親交会	18

	開催日	講座タイトル	講師名	対象	目的	内容	取組主体の組織名	参加人数 (人)
久多美	4/7	第10回記念桜ウオーキング		地区問わず誰でも参加可	①	地区内の桜の名所をコースに、参加者同士交流をしながら楽しんでらうウオーキング、同時に地元野菜などを中心とした“特産市”を実施	久多美コミュニティセンターまちづくり部・きらきらスマイル部の共催自主企画事業	196
	8/4	第10回はやさめ 久多美の夏まつり		同 上	①	ミゼン事業委員会による屋台と舞台イベントでは保育所の和太鼓・小学校金管バンド・バルーンアートショー・銭太鼓・盆おどり・打上花火を行った。(屋台出店として参加)	久多美コミュニティセンター事業委員会・地区自治協会・地区社協・青少年育成協議会	1000
	11/3、4	第11回久多美フェスタ		同 上	①	クラブ・教室等会員の作品及び一般作品の展示。スポーツ大会・食堂・イベント(バルーンアート・マーチング演奏・親子で椅子づくり体験等)・クラブ体験等。(喫茶コーナー出店として参加)	久多美コミュニティセンターフェスタ実行委員会	1050
	3/11	～国際交流～ ブラジル紹介とお菓子づくり	出雲市国際交流員 カミエラ・イキエネ 氏 (ブラジル)	同 上	②	地区内外にHP等で参加者募集。講師の母国ブラジルの文化・歴史を学び、その後、ブラジルのお菓子を作り、試食交流会を行った	久多美コミュニティセンターきらきらスマイル部自主企画事業	17
檜山	6月～1月	大豆作り	清水英範 氏 市川正子 氏	地区住民・小学生	⑤	大豆栽培からとうふ作りまでグリーンサークル・とうふづくり部の指導で小学生が体験した	檜山コミュニティセンター	45
	7/7・12/1	料理教室	長岡良子 氏	地区住民	③	性別年代問わず協力し合い一緒に料理をつくる	檜山コミュニティセンター	28
東	5/20	大工さんと作ろう！第8弾	新宮弘夫 氏	地域住民他	②③	木工作品作り (タイルを使った鍋敷き・壁掛け)	コミセン交流部	12
	7/1	多肉植物寄せ植え教室	飯塚農園	地域住民他	②③	多肉植物(7～8種類)で寄せ植え作り	コミセン交流部	22
	10/14	お菓子作り教室	松浦雅巳 氏	地域住民他	②③	チョコレートムース、生姜と小豆のパウンドケーキ、フルーツタルト作りと試食会	コミセン交流部	12
北浜	7/7	ふれあい野外クッキング	青年の家サンレイク講師	地区住民	③	親子、地区民が野外でピザ作りと会食・交流を通じ、家事・育児への参画意識を深める	北浜コミュニティセンター子育て部	30
	11/30	健康生活支援講習	日赤島根県支部 森山倍子 氏	地区住民	①	誰もが加齢に伴う身体変化を認識し、家庭でも協力し合いながら行える生活動作、活動についての講習	北浜コミュニティセンター高齢者部・福祉推進部	35
佐香	7/1 11/18	男の料理教室	青山一久 氏	男性	③	料理の基本を学ぶ。男性の家事参画のために、簡単に作れる家庭料理の講習	コミュニティセンター総務広報部	14 14
	3/3	そば打ち体験	原田そば同好会	地域住民	③	男女問わず、家族の一員として、男性でも家事のことに関心をもち協力できることを目的として開催した	コミュニティセンター総務広報部	17
伊野	7/13	男の料理教室	屋賀部 忍 氏	男性	③	伊野地区の食材を使って料理を作る。準備から片付けまでを実践を通して学び、男性の家事参画に繋げる	男の家庭料理を広める会	17
湖陵	6/16	認知症研修会	出雲市民病院麻酔科部長 鈴木正典 氏	地域住民	①	思い出語りは元気のもと	地区社会福祉協議会、民児協	35
	8/24	詐欺商法防止研修	特殊詐欺被害防止伝道大使 栗原重剛 氏	地域住民	①	演題：だまされたふり作戦 特殊詐欺未遂で犯人逮捕	地区社会福祉協議会、消費者問題研究協議会(婦人会と高齢者クラブで構成)、民児協	100
	2/26	男の簡単料理教室	食育こりよう 4名	地域の男性	③	スーパーで購入した総菜や刺身にひと手間加えたり、缶詰を活用した料理を作って試食	湖陵コミュニティセンター	14
大社	年五回	男の料理教室	曾田忠良 氏	地区成人男性	③	調理実習を行うことにより、女性に頼りがちな食事作りの苦勞を知ったり、男女の区別なく共に支え合うことの大切さを学んだりする	大社コミュニティセンター	13～15
荒木	1/25	高齢者のための男女共同参画料理教室	桑本晃子 氏	地域の高齢者	③	男性も女性も自立した社会生活を送るためには、食生活において自立することが重要である。誰でも気軽にできる料理教室を開催した	荒木地区高齢者クラブ連合会	男性 8 女性 7
	7/6	マザーズハローワーク100%活用術	マザーズハローワーク出雲 就職支援ナビゲーター 渡部 望 氏	乳幼児を育てて休職中・離職中のお母さん	②	マザーズハローワークの方に来ていただき、求職活動のノウハウ、保育園に入るためのノウハウなどを具体的にお話しいただいた	荒木コミュニティセンター	15
遙堀	8/29 3/12	男の料理教室 ～台所から男女共同参画～	周藤明美 氏 原 大 氏 園山真由美 氏	遙堀地区一般男性	③	料理教室 男女共同参画出前講座	遙堀コミュニティセンター	18 20
	3/11	ふるさと遙堀を巣立つ高校生クッキング	森山千代美 氏	遙堀小学校卒業高校三年生	⑤	簡単クッキング・プチ同窓会 一人暮らしに向けクッキングとお話し・故郷を大切に思う気持ちを育む	遙堀地区健康づくり推進員	17
日御碕	1/29	ライフデザイン講座 ～エンディングノートを書いてみよう～	男女共同参画センター職員	地区住民	①	ライフデザインについての講話 エンディングノートの書き方 グループワークなど	コミュニティセンター 男女共同参画部	13
鵜鷺	9月	防災セミナー	日赤	地域住民	④	災害時における自助・共助・公助について	事業委員会	講師災害派遣により中止

	開催日	講座タイトル	講師名	対象	目的	内容	取組主体の組織名	参加人数 (人)
荘原	6/4	安心避難所づくり	男女共同参画センター職員	運営委員会・専門部 合同研修	①	多様性ある社会の創造 「安心避難所づくり」DVDの鑑賞	荘原コミュニティセンター	35
	6/16	「人と人がつながるま ちづくりにむけて」	兵庫県芦屋市元職員 中尾由喜雄 氏	地域住民	④	阪神・淡路大震災の時の非日常的な参事下 において、人と人とのつながりを大切にする こと	荘原・出東地区人権・同 和教育推進協議会	134
	9/8	「認知症になっても安 心して暮らせる社会」 を	映画上映	地域住民	③	奥さんが認知症になりその家族との生活に ついて、ご主人や周りの人たちのかわり についてのお話	荘原コミュニティセンター 金太郎の家	200
	10/23	「メディアと上手につ きあうスマホ世代の子 どものための必要な つきあい方を学ぼう」	情報モラルアドバイザー 今度珠美 氏	地域住民 荘原小学校児童 5.6年生 荘原小学校PTA	①	小学生にネットについての危険なことのポ イントを大人も一緒に勉強しました	荘原コミュニティセンター 荘原小学校PTA	200
出西	2/15	食の体験教室	出西そば打ち教室	地区住民	③	男の料理教室を実践しているそば打ち教 室の指導で老若男女問わず、手づくりの美 味しさを学ぼう	コミュニティセンター まちづくり部	15
阿宮	5/27	第47回スポレク祭	スポーツ夢クラブ	地区住民	①④	「男女でつくる地域の行事」 大会役員含め地域の男女が協働して一つ のことに取り組む。またテント設営等での 防災訓練にもなる	スポーツ部	約220
	10/20	地区住民参加型の避 難訓練	斐川消防署	地区住民	④	「災害を通じて女性の役割を考える」 地区住民での一斉避難訓練、AED講習・振 り返り実施 炊き出して、健康を守る会男女スタッフに よる減塩みそ汁提供	阿宮地区災害対策委員 会	161
	12/24	料理教室	周藤明美 氏	地区住民	③	「男性の家事参加」 男性の参加をより増やす取組方法につい て参加者で意見交換。男性1名参加	ふれあい交流部	7
	2/4	健康大会	保健師 高橋幸男 氏	地区住民	⑤	「健康イベントを男女の力で」 男女が共にスタッフとして参加 各種健康チェックや講演会で健康に對し て参加・考えるイベント	阿宮の健康を守る会 ふれあい交流部	65
	2/17	文化講演会	中野の里づくり委員会 石飛真知子 氏 オノン 氏(モンゴル出身)	地区住民	①②	「女性の活躍」 中野の里づくりでは、JA空き店舗して 地域の居場所づくりとして「笑んがわ市」 開設。女性中心での運営 オノン氏は、異国での仕事と生活を通じ てお互いの文化を認め共生するいわゆる 多文化共生を身近に考える	阿宮地区人権・同和教育 推進協議会	45
	11/24	防災講演会・セミナー ①防災ワークショップ	野津 氏 前原 氏	地区住民	④	「楽しんで・学んで防災」 クイズ、防災グッズ作りで楽しんで防災 知識を得る 専門家から分かり易く、為になる防災情 報を得る このことから男女それぞれの防災意識向 上を図る	阿宮地区災害対策委員 会	98
	12/3	防災講演会・セミナー ②防災講演会	防災・危機管理アドバイザー 林 繁幸 氏					
	7/10	防災先進地視察 ①安来市広瀬町宇波 地区	祖田 昇 氏	地区住民	④	「男女で考える防災」 防災先進地に向き、その取組みを聴き、 目にすることで地域の防災に関心も持 つ。また、災害時の男女の役割分担を考 える土壌づくり	阿宮地区災害対策委員 会	45
	12/3	防災先進地視察 ②出雲市佐田町須佐 地区	大崎 氏					
	1/6	防災先進地視察 ③兵庫県神戸市	震災語り部の方					
伊波野	6/13	男女共同参画出前講 座	男女共同参画センター職員	伊波野地区同和教育 推進協議会委員	①	男女共同参画とは？ 「かるた」で学ぼう！男女共同参画	伊波野地区同和教育推 進協議会	16
直江	1/19	男の料理教室	栄養士 来間理智子 氏	男性	③	中華料理を学ぶ 男性の家事参画について意見交換	コミュニティセンター 環境福祉部	10
久木	4/15	チューリップウォーク	ひかわスポーツ夢クラブ	地区問わず誰でも	①	参加者同士が交流しながら地区内の花畑 を巡る約5キロのウォークイベント	久木コミュニティセンター 健康・スポーツ部	30
	7/8	久木地区健康講演会	出雲市立総合医療センター 幸 稔弘 氏 田口遥香 氏	地区住民	①	「脳卒中・心臓病予防と減塩について学 ぼう」と題した講演会	久木コミュニティセンター 健康・スポーツ部	37
	11/18	秋の収穫祭		地区住民	①③	子どもから大人まで幅広い年代の参加 者が集まって畑の野菜を収穫し、調理し て一緒に昼食会を行う	久木コミュニティセンター 地域づくり部、子育て・青 少年部	60
	1/20	認知症サポーター養成 講座	セカンド・サロンえるだー 黒松慶樹 氏	地区住民	①	認知症の種類や症状についての説明と、 その対処法についての講演会	久木コミュニティセンター 福祉部	28
	2/3	そば打ち教室	直江そば打ち会	地区住民	③	参加者同士が交流しながら、斐川産の そば粉を使ったそば打ち体験	久木コミュニティセンター 文化部	15
出東	1/27	男の料理教室	青山一久 氏	出東地区の男性	③	料理教室	コミセン健康・福祉部	14

平成30年度 出雲市審議会等への女性の参画状況

平成30年4月1日現在の審議会等への女性の参画状況結果がまとまりました。

出雲市では、第4次男女共同参画のまちづくり行動計画において、各種審議会等の参画率目標を、平成33年度(H34.3.31)に女性の参画率を40%を掲げておりますが、現状は**26.4%(全審議会 26.2%)**と低い状況です。引き続き、各所管において、ポジティブアクション_{※1}(積極的改善措置)の取り組みをお願いいたします。

※1 ポジティブアクション(積極的改善措置)

社会のあらゆる分野における活動に参画する機会についての、男女間の格差を改善するために、必要な範囲において、男女のいずれか一方に対して、その機会を積極的に提供すること。

年度別参画率(参考)

	H29.4.1	H30.4.1
各種審議会等への女性の参画率	25.9%	26.4%
(全審議会等への女性の参画率)	24.9%	26.2%
第4次行動計画目標値	40%	→

前年対比

0.5%

1.3%

次のいずれかに該当する審議会等を対象とします。

(1) 市長の諮問に応じ、調査審議し、答申するもの (2) 市長に建議等するもの (3) 市の政策・方針等の決定に関わるもの

※ 市の政策・方針等の決定を受け、事業等を実施するための組織(実行委員会等)は除きます。

(H30.4.1 時点調査)

部	課	審議会等名称	委員数	内女性委員数	H30参画率	(H29 #)	比較増減	改選時期	任期	区分
総合政策部	政策企画課	出雲市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議	18	6	33.3%			31.3.31	2年	2
	秘書課									
	広報情報課									
	交通政策課									
	自治振興課									
	縁結び定住課	出雲ブランド化推進市民委員会	6	6	100.0%			31.3.31	1年	4
	計		24	12	50.0%					0
総務部	総務課	選挙管理委員会	4	2	50.0%	50.0%	→ 0.0%	33.5.26	4年	1
		固定資産評価審査委員会	3	0	0.0%	0.0%	→ 0.0%	32.5.26	3年	1
		情報公開審査会	5	1	20.0%	20.0%	→ 0.0%	31.3.31	2年	2
		個人情報保護審査会	5	1	20.0%	20.0%	→ 0.0%	31.3.31	2年	2
		個人情報保護制度運営審議会	8	5	62.5%	62.5%	→ 0.0%	31.3.31	2年	2
		行政不服審査会	5	1	20.0%	20.0%	→ 0.0%	31.3.31	2年	2
	人事課	職員健康審議会	6	2	33.3%	33.3%	→ 0.0%	◆	◆	4
		公務災害補償認定委員会 ★	5	0	0.0%	0.0%	→ 0.0%	32.3.31	3年	2
		公務災害補償等審査会 ★	3	0	0.0%	0.0%	→ 0.0%	32.3.31	3年	2
	行政改革課	行財政改革審議会	20	4	20.0%			31.6.30	2年	2
		指定管理者候補者選定委員会								
		公共施設譲渡先候補者選定委員会 ★	8	0	0.0%			31.3.31	2年	4
	防災安全課	市防災会議、国民保護協議会	80	5	6.3%	6.3%	→ 0.0%	32.3.31	2年	2
		原子力発電所環境安全対策協議会	35	7	20.0%	20.0%	→ 0.0%	32.3.31	2年	4
		空家等対策協議会 ★	9	0	0.0%			31.3.31	2年	4
		原子力安全顧問会議 ★	6	0	0.0%	0.0%	→ 0.0%	31.8.31	2年	4
	人権同和政策課	隣保館運営審議会	17	5	29.4%	29.4%	→ 0.0%	31.5.31	2年	2
		同和教育・啓発推進会議	114	9	7.9%	12.9%	↓ -5.0%	31.7.31	2年	4
	計		333	42	12.6%	14.9%	↓ -2.3%			0
財政部	財政課									
	管財契約課	出雲市入札制度等監視委員会	5	1	20.0%	20.0%	→ 0.0%	31.8.31	2年	4
	市民税課									
	資産税課									
	収納課									
	会計課									
	計		5	1	20.0%	20.0%	→ 0.0%			0

部	課	審議会等名称	委員数	内女性委員数	H30参画率	(H29#)	比較増減	改選時期	任期	区分
健康福祉部	福祉推進課	民生委員推薦会	9	1	11.1%	22.2%	↓ -11.1%	32.3.31	3年	2
		障がい支援区分認定審査会	10	5	50.0%	50.0%	→ 0.0%	31.3.31	2年	2
		障がい者施策推進協議会	25	9	36.0%	40.0%	↓ -4.0%	32.3.31	3年	2
		地域福祉計画推進委員会	15	4	26.7%	33.3%	↓ -6.7%	30.3.31	2年	4
	高齢者福祉課	介護認定審査会	59	39	66.1%	67.2%	↓ -1.1%	32.3.31	3年	2
		介護保険運営協議会	25	9	36.0%			31.3.31	2年	2
		老人ホーム入所判定委員会	5	3	60.0%	60.0%	→ 0.0%	31.3.31	2年	2
	医療介護連携課									
	健康増進課	予防接種健康被害調査委員会	6	1	16.7%	16.7%	→ 0.0%	31.3.31	2年	2
		健康のまちづくり推進会議・食育のまちづくり推進会議	17	8	47.1%	52.9%	↓ -5.9%	32.3.31	2年	2
	市民課									
	保険年金課	国民健康保険運営協議会	18	6	33.3%	33.3%	→ 0.0%	31.5.31	2年	2
計			189	85	45.0%	43.6%	↑ 1.4%			0
子ども未来部	子ども政策課	要保護児童対策地域協議会	27	3	11.1%	11.1%	→ 0.0%	32.3.31	2年	4
		出雲市子ども・子育て会議	20	6	30.0%	20.0%	↑ 10.0%	32.3.31	2年	2
	保育幼稚園課	市立保育所における苦情解決対策第三者委員会	4	3	75.0%	75.0%	→ 0.0%	31.8.31	2年	4
	計		51	12	23.5%	21.6%	↓ 1.9%			0
市民文化部	市民活動支援課	生涯学習委員	15	8	53.3%	57.1%	↓ -3.8%	32.3.31	2年	2
		男女共同参画推進委員会	10	6	60.0%	60.0%	→ 0.0%	32.3.31	2年	2
	出雲中央図書館	出雲市図書館協議会	10	5	50.0%	40.0%	↑ 10.0%	31.3.31	2年	2
	文化スポーツ課	出雲市スポーツ振興審議会	15	4	26.7%	22.2%	↑ 4.4%	32.3.25	2年	2
		出雲市芸術文化振興会議	18	8	44.4%	44.4%	→ 0.0%	30.12.7	2年	2
	文化財課	文化財保護審議会 ★	13	0	0.0%	0.0%	→ 0.0%	31.9.30	2年	2
		出雲弥生の森博物館運営協議会	13	3	23.1%	23.1%	→ 0.0%	31.10.31	2年	4
	計		94	34	36.2%	34.7%	↑ 1.5%			0
経済環境部	産業政策課									
	商工振興課	出雲ブランド商品認定審査会 ★	7	0	0.0%	0.0%	→ 0.0%	30.8.25	2年	4
		出雲市地場中小企業・小規模企業振興会議	19	3	15.8%			31.7.30	2年	4
	観光課									
	環境政策課	環境審議会	20	5	25.0%	25.0%	→ 0.0%	30.7.31	2年	2
	環境施設課									
計		46	8	17.4%	14.8%	↑ 2.6%			0	
農林水産部	農業振興課	農業振興地域整備促進協議会	16	1	6.3%	6.3%	→ 0.0%	30.4.30	2年	4
	農林基盤課									
	森林政策課	地域森林再生協議会								
		有害鳥獣被害対策協議会	32	1	3.1%	3.1%	→ 0.0%	31.3.31	2年	4
	水産振興課									
計		48	2	4.2%	2.0%	↑ 2.2%			0	
都市建設部	建設企画課									
	道路建設課									
	道路河川維持課									
	地籍調査課									
	都市計画課	都市計画審議会	18	6	33.3%	33.3%	→ 0.0%	32.2.9	2年	2
	まちづくり推進課									
	建築住宅課	建築審査会	5	1	20.0%	20.0%	→ 0.0%	31.3.31	2年	2
		出雲市景観審議会	12	5	41.7%			32.2.8	2年	2
	計		35	12	34.3%	30.4%	↑ 3.9%			0

部	課	審議会等名称	委員数	内女性委員数	H30参画率	(H29 #)	比較増減	改選時期	任期	区分
上下水道局	水道営業課									
	水道施設課									
	下水道管理課									
	下水道建設課									
	計		0	0	0%	0%				0
会計管理者	出納室									
	計		0	0	0%	0%				0
議会事務局	議会事務局									
	計		0	0	0%	0%				0
教育委員会	教育政策課	教育委員会	4	2	50.0%	40.0%	↑ 10.0%	◆	4年	1
		教育政策審議会	15	6	40.0%	40.0%	→ 0.0%	30.7.2	2年	2
		高野令一育英奨学事業運営委員会	8	3	37.5%	37.5%	→ 0.0%	31.6.30	2年	2
		奨学事業運営委員会	7	3	42.9%	42.9%	→ 0.0%	31.6.30	2年	2
		いずもの「ほんそご協育」推進委員会	13	4	30.8%			31.6.30	2年	4
		地域学校運営理事会	688	174	25.3%	24.3%	↑ 1.0%	31.3.31	3年	4
	学校教育課									
	児童生徒支援課	出雲市教育支援委員会	20	15	75.0%	75.0%	→ 0.0%	31.3.31	2年	2
		特別支援教育推進委員会	12	10	83.3%	83.3%	→ 0.0%	31.3.31	2年	2
		いじめ問題対策委員会	7	1	14.3%	28.6%	↓ -14.3%	32.3.31	2年	2
	教育施設課									
	学校給食課	食物アレルギー対応給食判定委員会	10	1	10.0%	0.0%	↑ 0.0%	31.3.31	2年	2
	出雲科学館	科学館運営理事会				0.0%				
	計		784	219	27.9%	25.7%	↑ 2.2%			0
選挙管理委員会	事務局							総務課表記	4年	
	計		0	0	0.0%	0.0%	→ 0.0%			0
監査委員	事務局	監査委員	3	0	0.0%	0.0%	→ 0.0%	◆	4年	1
	計		3	0	0.0%	0.0%	→ 0.0%			0
公平委員会	書記	公平委員会	3	1	33.3%	33.3%	→ 0.0%	◆	4年	1
	計		3	1	33.3%	33.3%	→ 0.0%			0
農業委員会	事務局	出雲市農業委員会	24	1	4.2%	6.7%	↓ -2.5%	32.9.21	3年	1
		(斐川町農業委員会)				3.2%				
	計		24	1	4.2%	0.0%	↑ 4.2%			0
固定資産評価審査委員会	書記	固定資産評価審査委員						総務課表記		
	計		0	0	0.0%	0.0%	→ 0.0%			0
消防本部	消防総務課									
	予防課									
	警防課									
	指令課									
	計		0	0	0.0%	0.0%	→ 0.0%			0
総合医療センター	診療部									
	医療技術部									
	看護部									
	事務局(病院総務課)	出雲市立総合医療センター経営評価委員会	9	2	22.2%					4
	地域医療連携室									
	健康管理センター									
	計		9	2	0.0%	0.0%	→ 0.0%			0

部	課	審議会等名称	委員数	内女性委員数	H30参画率	(H29 #)	比較増減	改選時期	任期	区分
平田支所										
佐田支所										
多伎支所										
湖陵支所										
大社支所										
斐川支所										
総計	合計		1,648	431	26.2%	24.9%	↑ 1.3%			

◆…改選時期、任期の統一表記不可(各委員の任命時が異なるため)

(区分別女性の参画率)

	委員数	内女性委員数	参画率
1. 地方自治法第180条の5に基づく委員会 (執行機関として置かなければならない委員会及び委員)	41	6	14.6%
2. 地方自治法第202条3に基づく審議会等 (執行機関の附属機関として置くことができる審議会等)	575	202	35.1%
3. その他法律に基づいて設置されている委員、相談員等	0	0	0.0%
4. 1～3以外(要綱等により設置されている審議会等)	1032	223	21.6%

〔各種審議会数値 区分2・3・4〕
委員数 内女性委員数 参画率

1,607 425 26.4%

※参画率の目標値については、島根県の考え方に準じて、執行機関としての委員(上記区分1)は対象外としています。
これは、執行機関は首長の意志が及ばない、独立した機関であるためです。

★をつけて網掛けをしている審議会は、女性の参画がない審議会です。

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
女性の参画のない審議会の数(区分1は含まず)	8	7	7	8	10	11	13	8	7

出雲市の主な動き

年度	行政の動き	年度	市民の動き
2005 (H17)	・出雲市男女共同参画のまちづくり懇話会設置 ・出雲市男女共同参画のまちづくりについて答申（男女共同参画のまちづくり懇話会） ・出雲市男女共同参画のまちづくり条例制定（12/16） ・出雲市男女共同参画都市宣言議決（12/16） ・出雲市男女共同参画推進本部設置 ・出雲市男女共同参画推進委員会設置 ・男女共同参画宣言都市記念式典開催（3/4） ・出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画について答申（男女共同参画推進委員会） ・出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画策定（3/31）	2005 (H17)	・出雲市男女共同参画のまちづくり実行委員会発足（8/20） ・出雲市男女共同参画フェスタ開催（10/16） ・出雲市男女共同参画のまちづくり実行委員会が「男女共同参画都市宣言」を提案（11/25） ・上記実行委員会が「男女共同参画宣言都市記念式典」を国・市と共同開催（3/4）
2006 (H18)	・入札参加者資格審査申請に伴う「男女共同参画推進状況調査」の実施 ・出雲市男女共同参画ネットワーク会議開催（3/11）	2006 (H18)	・上記実行委員会が「2006 男女共同参画フェスタ」開催（6/4） ・上記実行委員会が男女共同参画一行詩の募集
2007 (H19)	・出雲市女性センターを出雲市男女共同参画センターに改称、センター内へ出雲市男女共同参画室新設（4/1） ・出雲市女性相談センターの新設 ・平成 20 年度全国男女共同参画宣言都市サミットが出雲市で開催内定（7/20） ・入札参加者資格審査申請に伴う「男女共同参画推進状況調査」の実施	2007 (H19)	・全国男女共同参画宣言都市サミット in いずも実行委員会準備会発足（10/11） ・準備会のメンバーで全国男女共同参画宣言都市サミット in おおつ視察（11/2. 11/3） ・出雲市男女共同参画フェスタ開催（2/24） ・全国男女共同参画宣言都市サミット in いずも実行委員会設立（3/26）
2008 (H20)	・全国男女共同参画宣言都市サミット in いずも開催（11/7. 11/8） ・出雲市DV対策基本計画策定（3月）	2008 (H20)	・全国男女共同参画宣言都市サミット in いずも開催（11/7. 11/8）
2009 (H21)	・DVワンストップ相談窓口の設置（4月） ・第2次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画策定（3月）	2009 (H21)	・出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議が、家庭・地域・職場・教育現場における地域課題に視点をあてた取組を実施（H21. 10～）
2010 (H22)	・出雲市男女共同参画推進委員会が第2次行動計画の具体的取組検討（H22. 8～H23. 9） ・入札参加者資格審査申請に伴う「男女共同参画推進状況調査」の実施	2010 (H22)	
2011 (H23)	・出雲市男女共同参画推進委員会が第2次行動計画の具体的取組を提言 ・第2次出雲市DV対策基本計画策定	2011 (H23)	
2012 (H24)	・第3次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画策定（3月）	2012 (H24)	
2013 (H25)	・出雲市男女共同参画推進委員会が、男女共同参画の視点からの防災（復興）対策の推進について提言（2月）	2013 (H25)	・出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議の部会が、おもいやり防災部会、ワーク・ライフ・バランス部会・赤ちゃん登校日部会の3部会となり、より具体的な取組を実施
2014 (H26)	・出雲市男女共同参画推進委員会が、第4次行動計画の策定を見据えた具体的取組の提言について検討開始	2014 (H26)	

2015 (H27)	・出雲市男女共同参画推進委員会が、仕事と生活の調和の推進及び男女間の暴力の防止と被害者への支援について提言（１月）	2015 (H27)	・出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議が、大介護時代の到来を見据え仕事と介護の両立に向けたセミナーを実施
2016 (H28)	・第４次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画策定（３月） ・第３次出雲市DV対策基本計画策定	2016 (H28)	・出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議が、「介護離職対策」の講演会を開催
2017 (H29)	・「職場における男女共同参画」についての取組	2017 (H29)	・出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議が、「働き方改革」をテーマとしたワークショップを実施
2018 (H30)	・「家庭における男女共同参画」についての取組	2018 (H30)	・出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議と共催で、「パパフェス」を開催